

美穂ちゃん、
君が好き
だった。

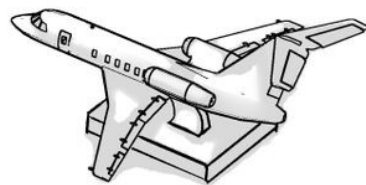


美穂ちゃん、
君が好きだった。

新婚旅行は
ハワイに
しよう!




え、僕
英語
わかんないから
行けないよ



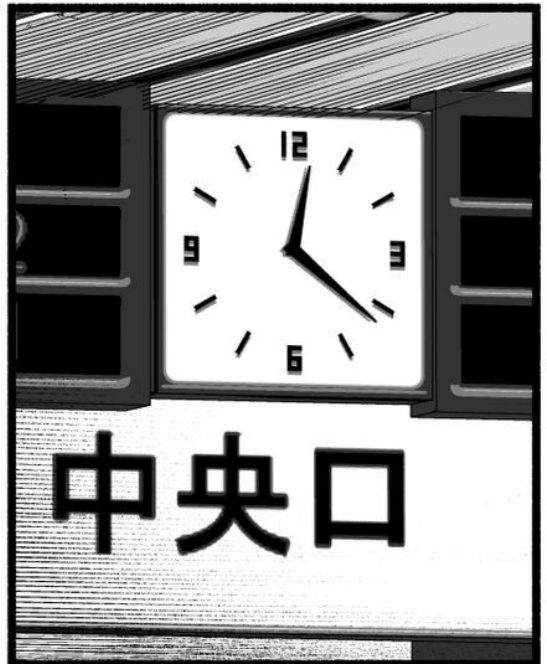
もう
健ちゃんは
仕方ないなあ…
私話せるから
大丈夫だよ!





本当？
やった！

大人に
なったら
すぐに
行こうね！



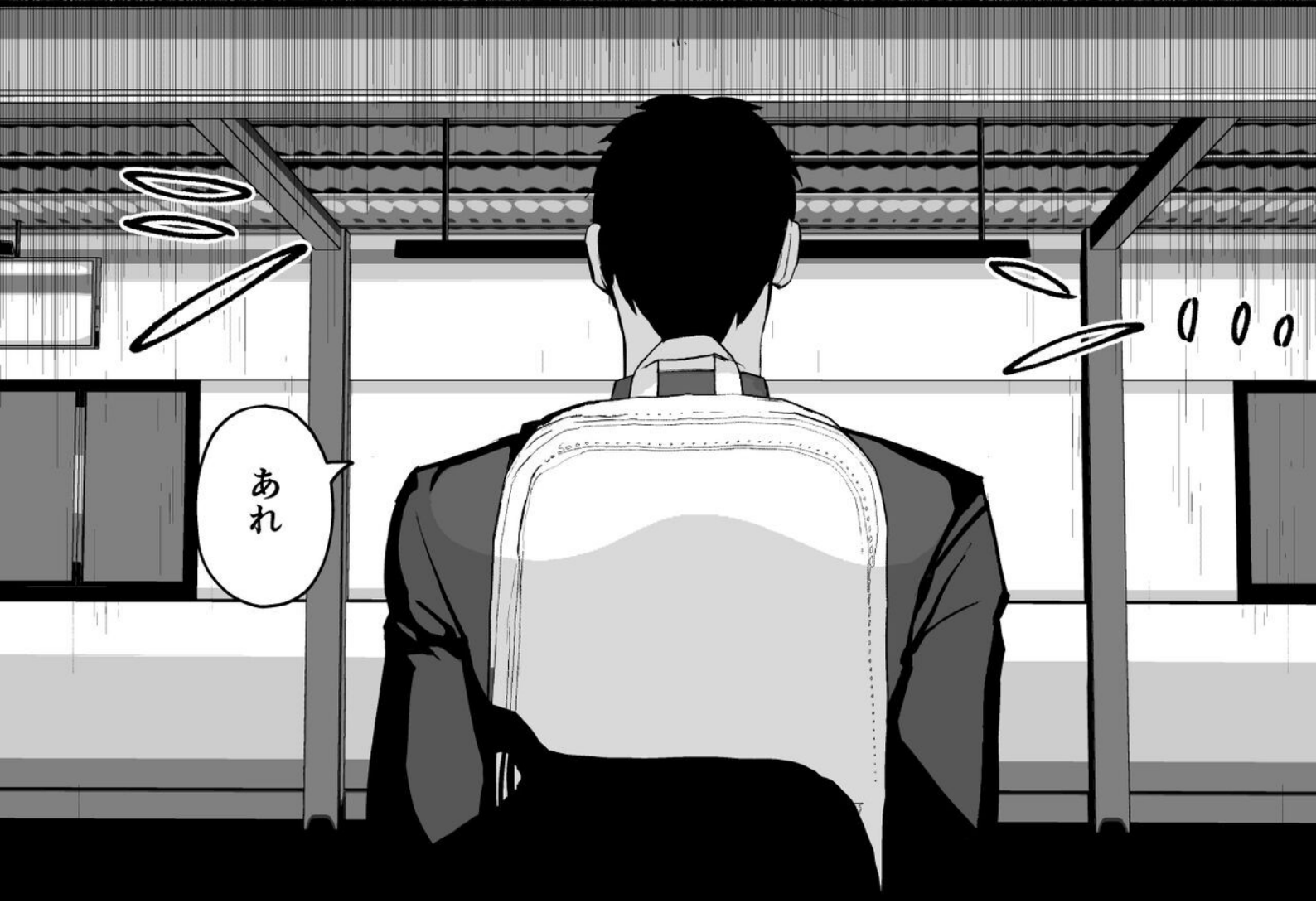


今年で38歳になるし転職でも考えた方がいいかな？

今日動悸 凄い...

せーせー

はあ

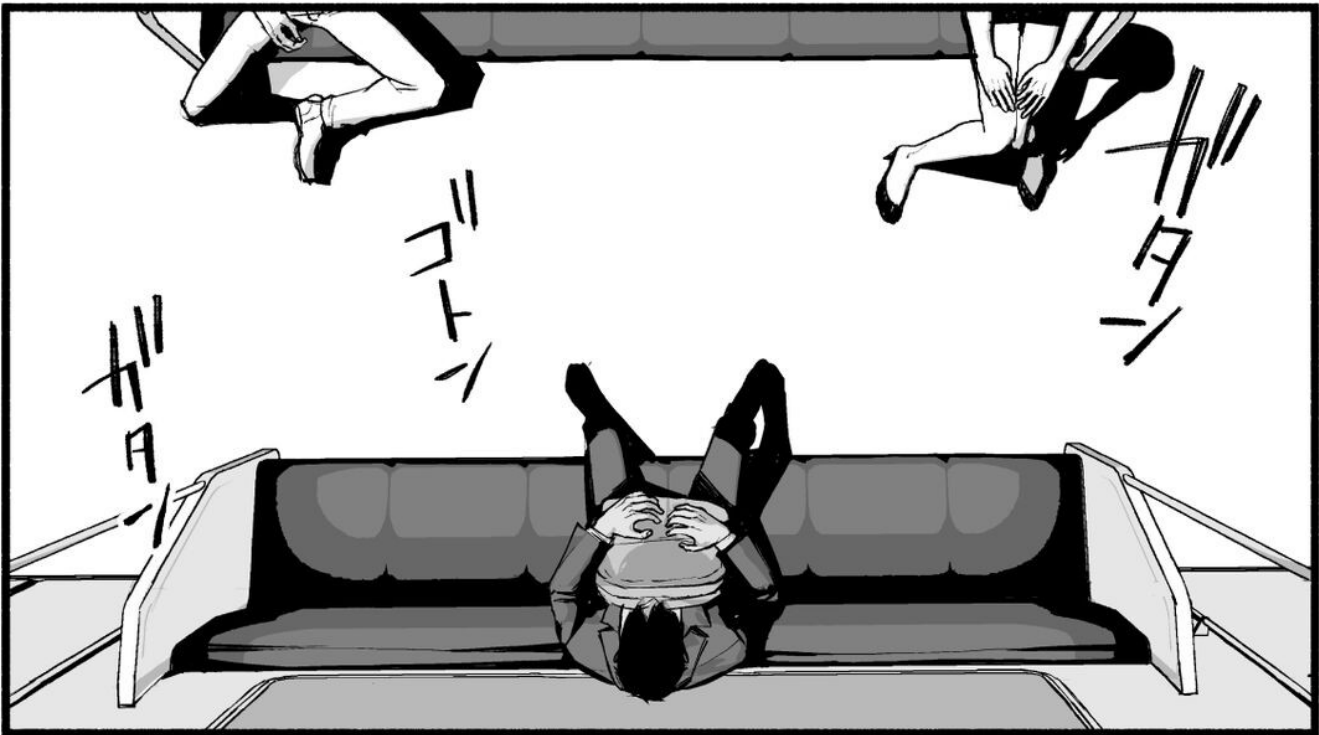
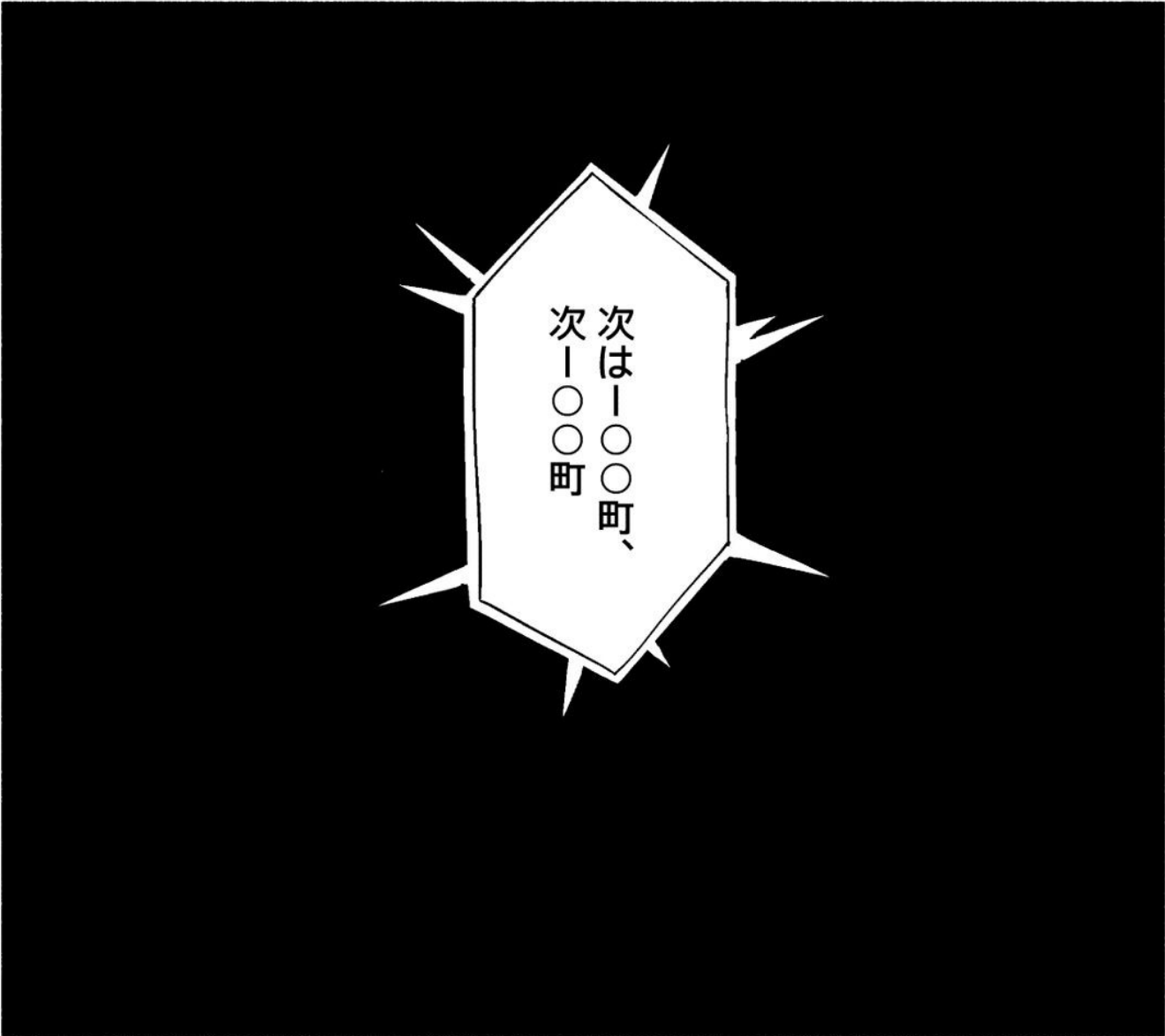


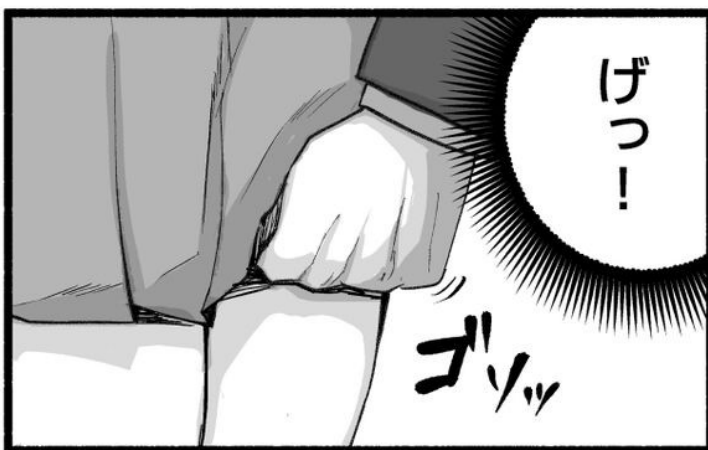
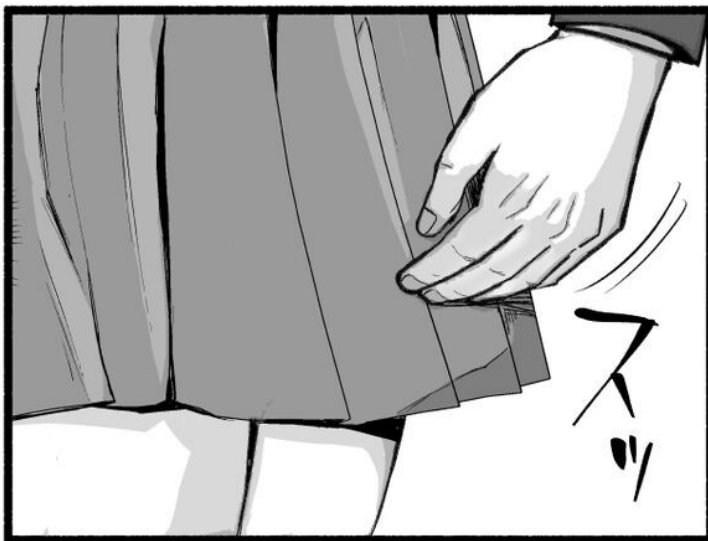
あれ

000

000









おいおい！
ど、ど、ど
どどどどど

面倒なもの
見ちゃった
なあ



疲れてるし
関わりたく
ない…んだ…



けど…

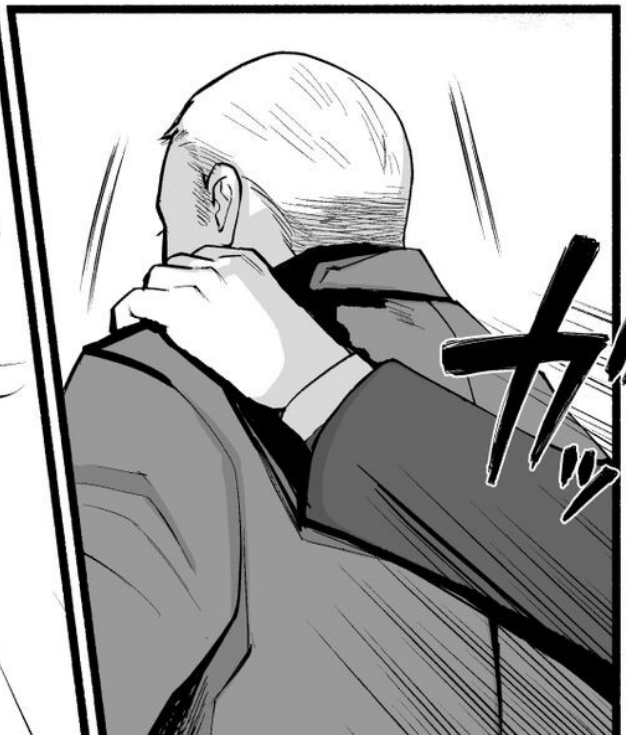
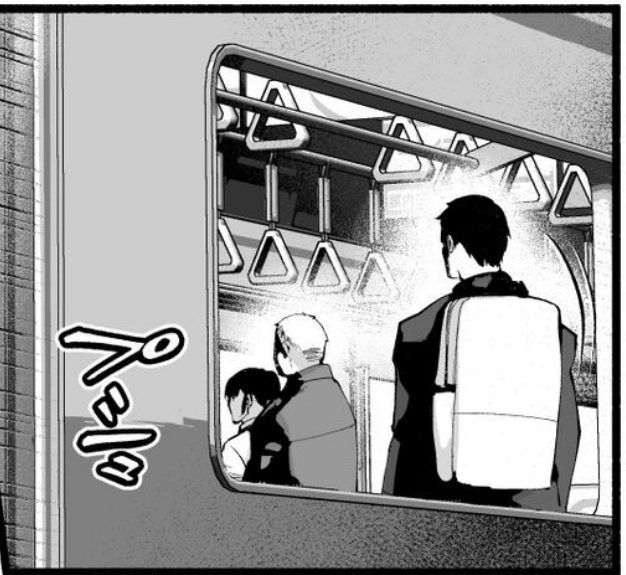
カク

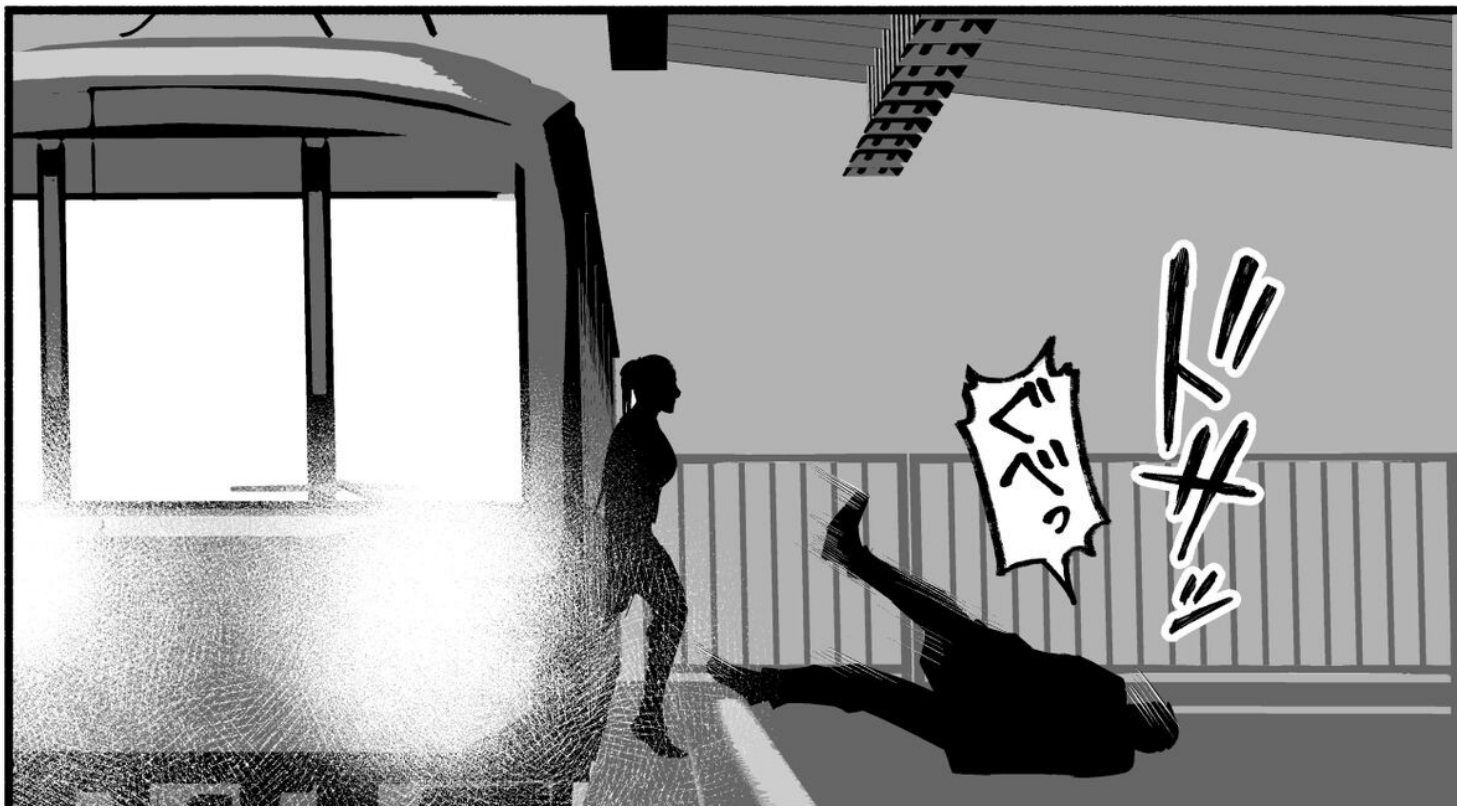
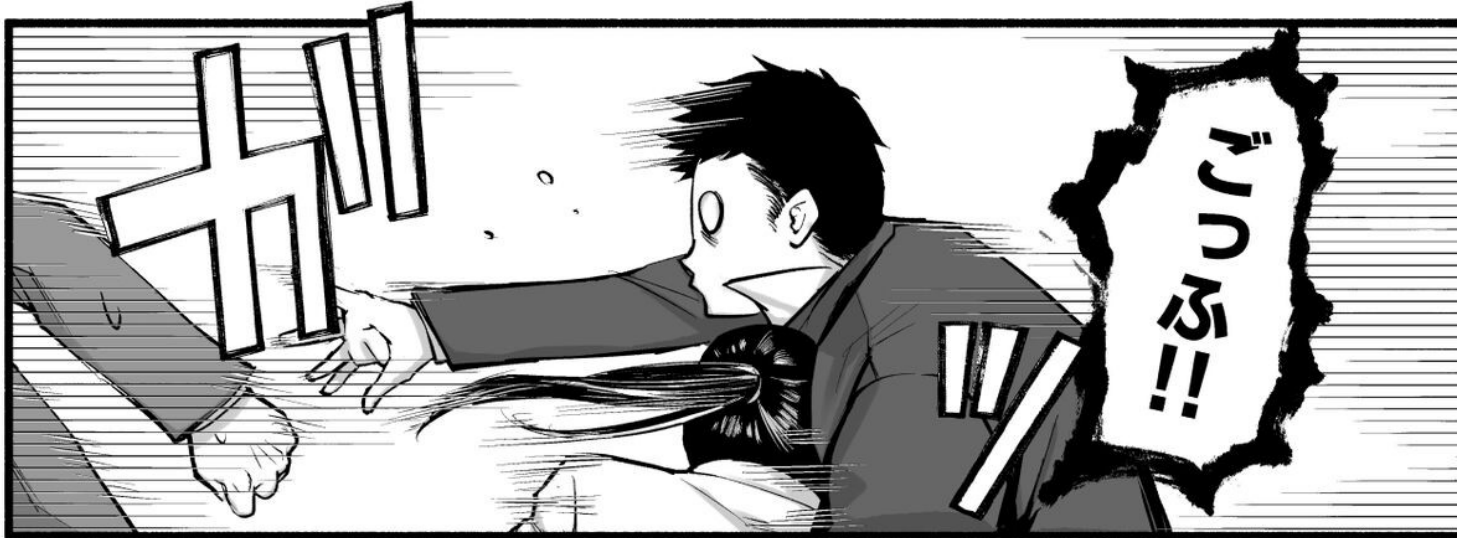
カク



堂々と
やり過
ぎだろ！

ススス…





え…

お兄さんさく
私を助けて
くれたんでしょ？

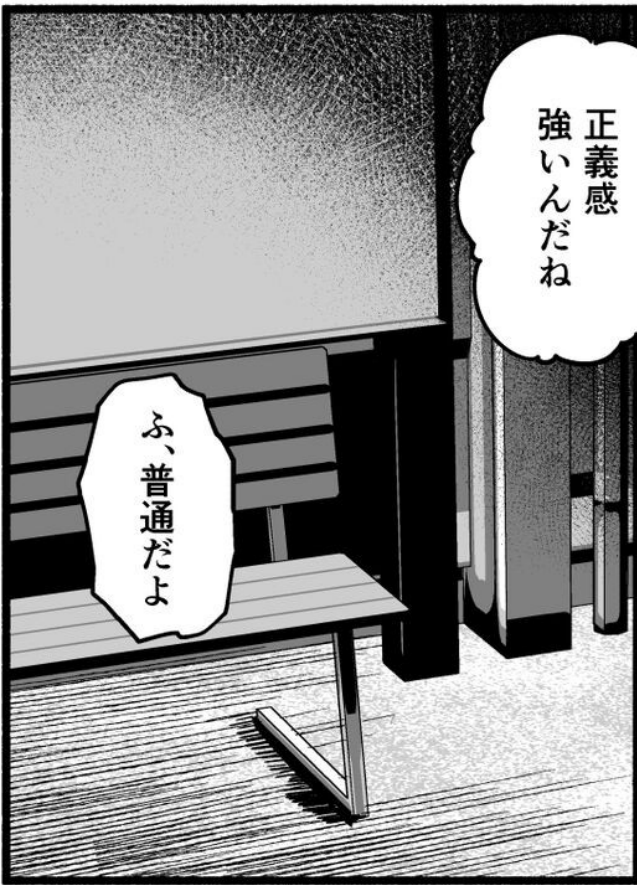
あっ…





あはは、
ごめんね急に





正義感
強いんだね



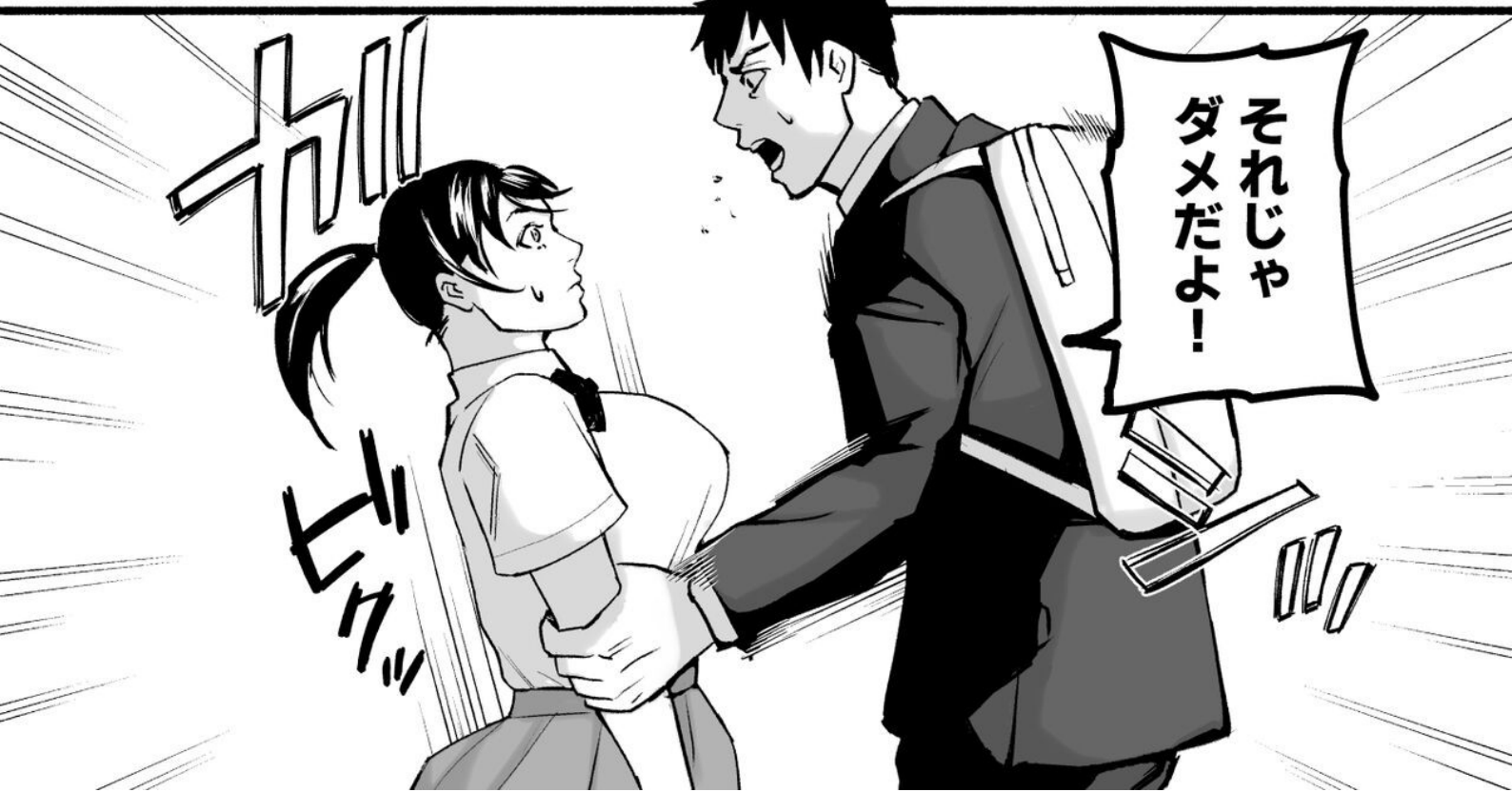
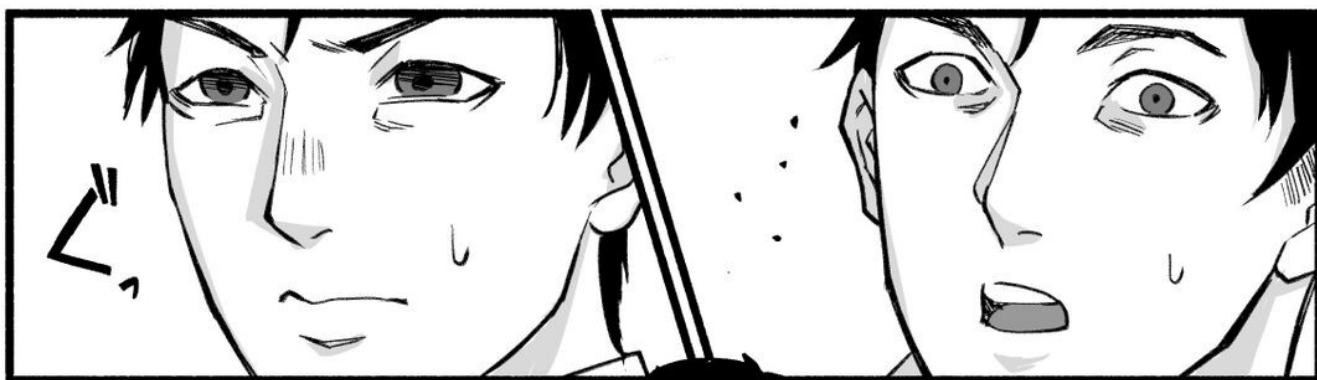
そ、そんな
事より
痴漢は？

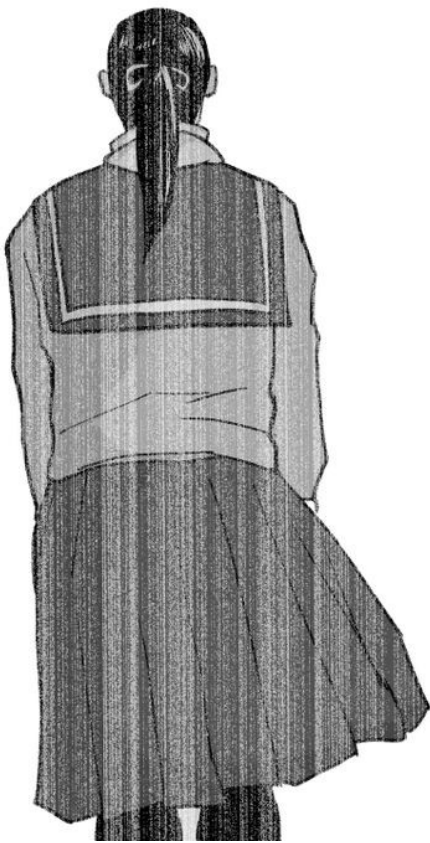
一瞬、損得勘定
してたなんて
言えない



警察に
連絡
しないの？







ひ…





心が騒つく

でも：
その顔で
そんな事を
言われると



俺は何を
しているんだ



そ、そう…
でもこんな
時間だし

帰る場所
なんて
無いよ



なんで

家：
帰らないの？



わかってるよ
でも今日は
帰りたくないの



いや、そんな事
出来る訳
ないでしょ



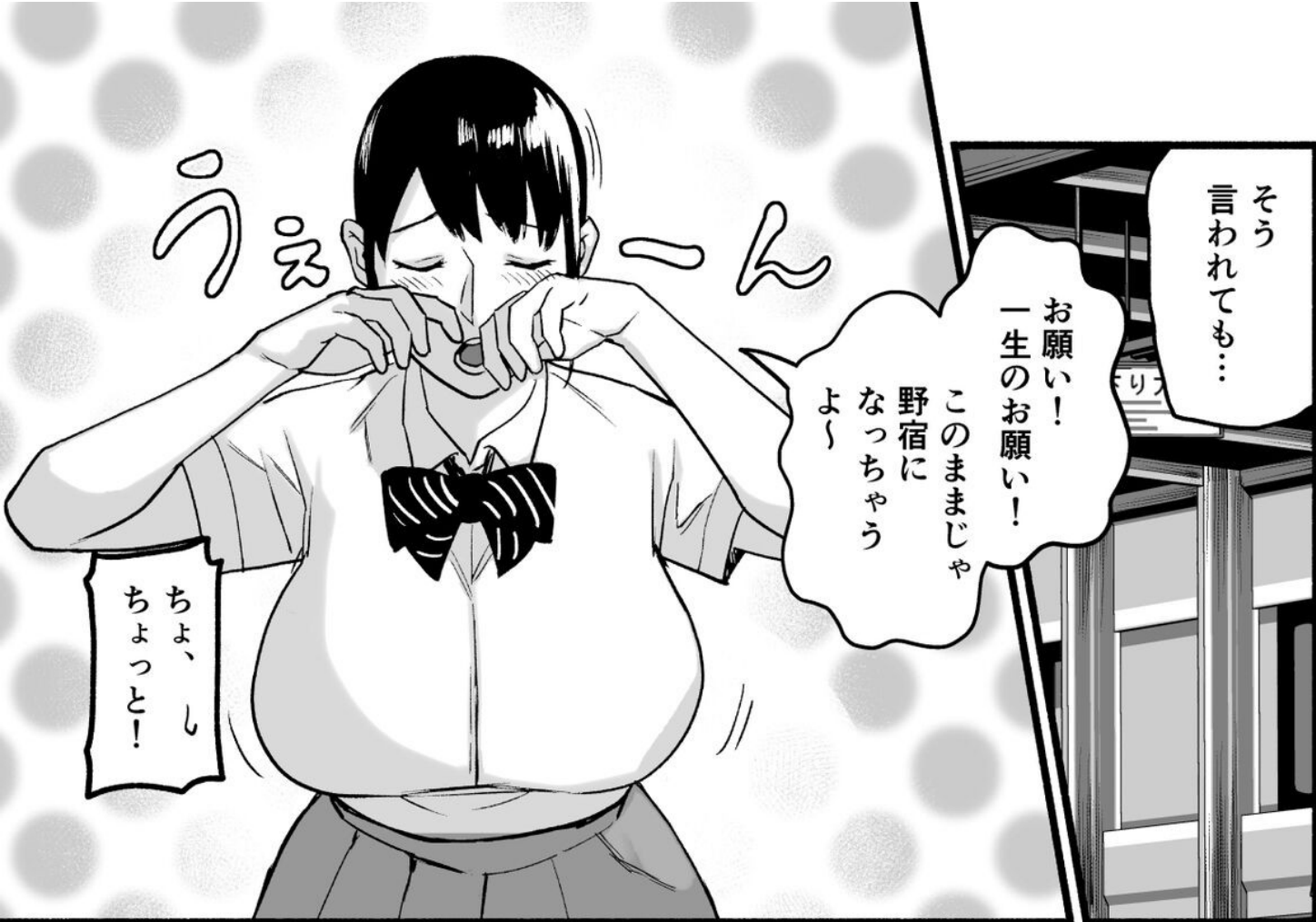
ねえ、お兄さん
朝まで私に
付き合っ
てくれない？



お願い！
今日泊まる
場所無いの！

このままじゃ
外で寝ること
になる！

私
嫌だよ
そんなの！





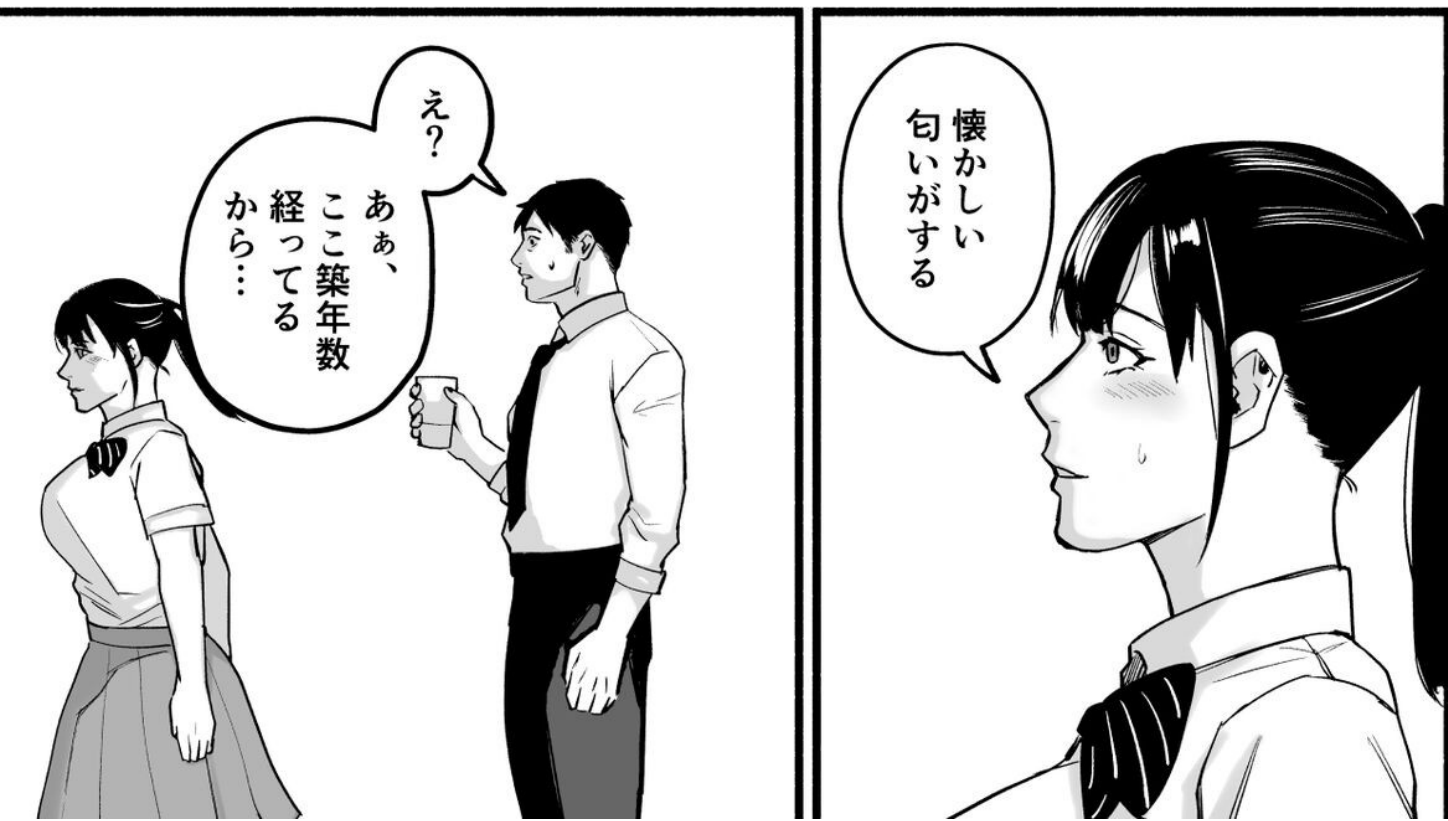


困って
いる人を
助けるだけ
だし！

これは
人助け
だから！



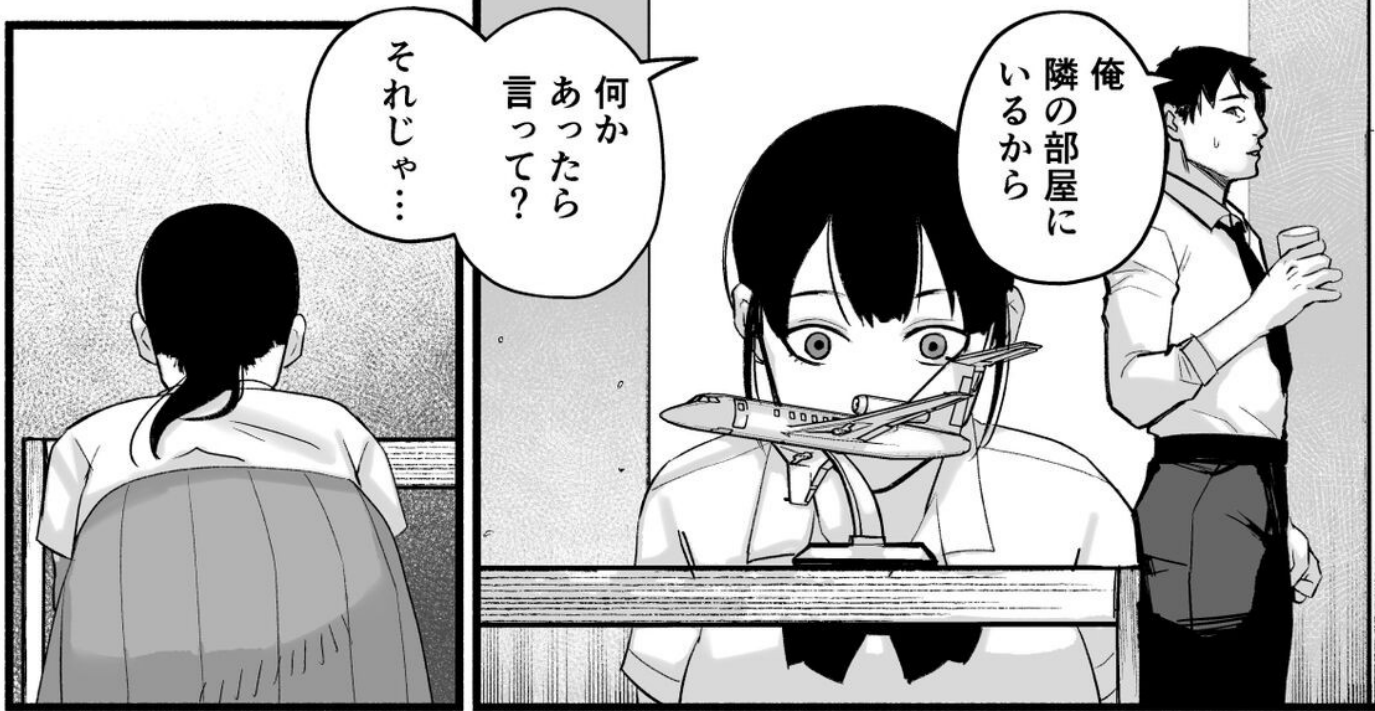
リビングで
寝ていいよ
朝になったら
家に帰ってよ？
電車賃は
持ってる？



懐かしい
匂いがする

え？

ああ、
ここ築年数
経ってる
から…



俺
隣の部屋に
いるから

何か
あったら
言って？

それじゃ…



それとも
人あまり
会わない
時間帯の方が…

ねえ
山田さん

ブツブツ…

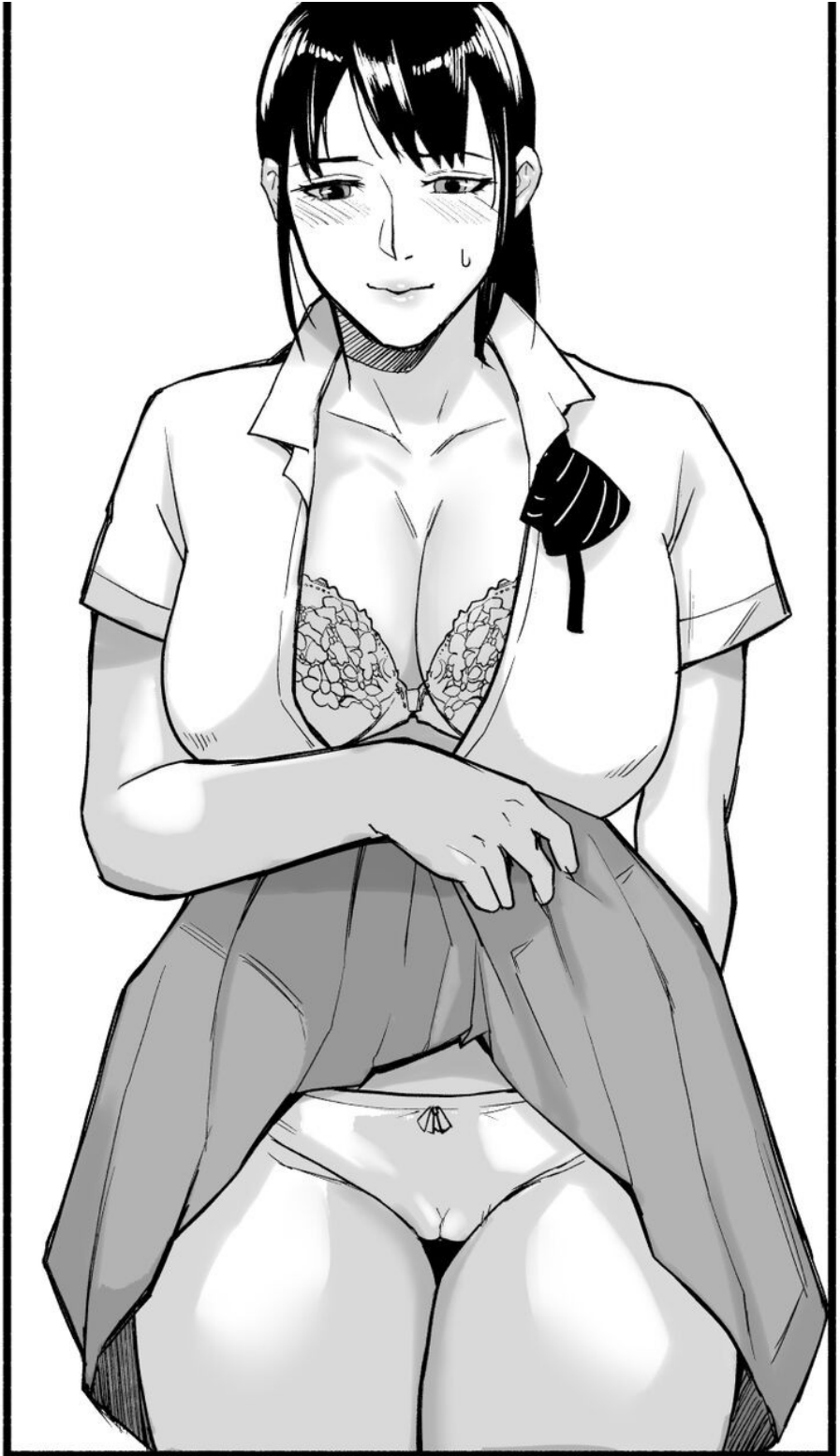
2?.

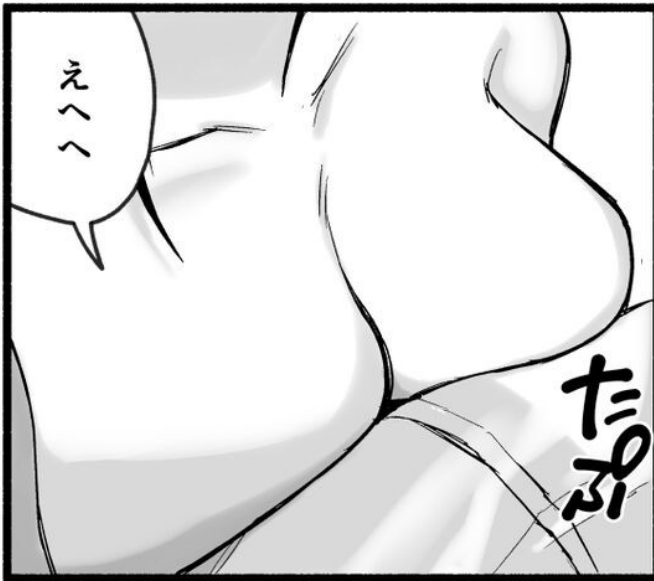


変な子
だなあ

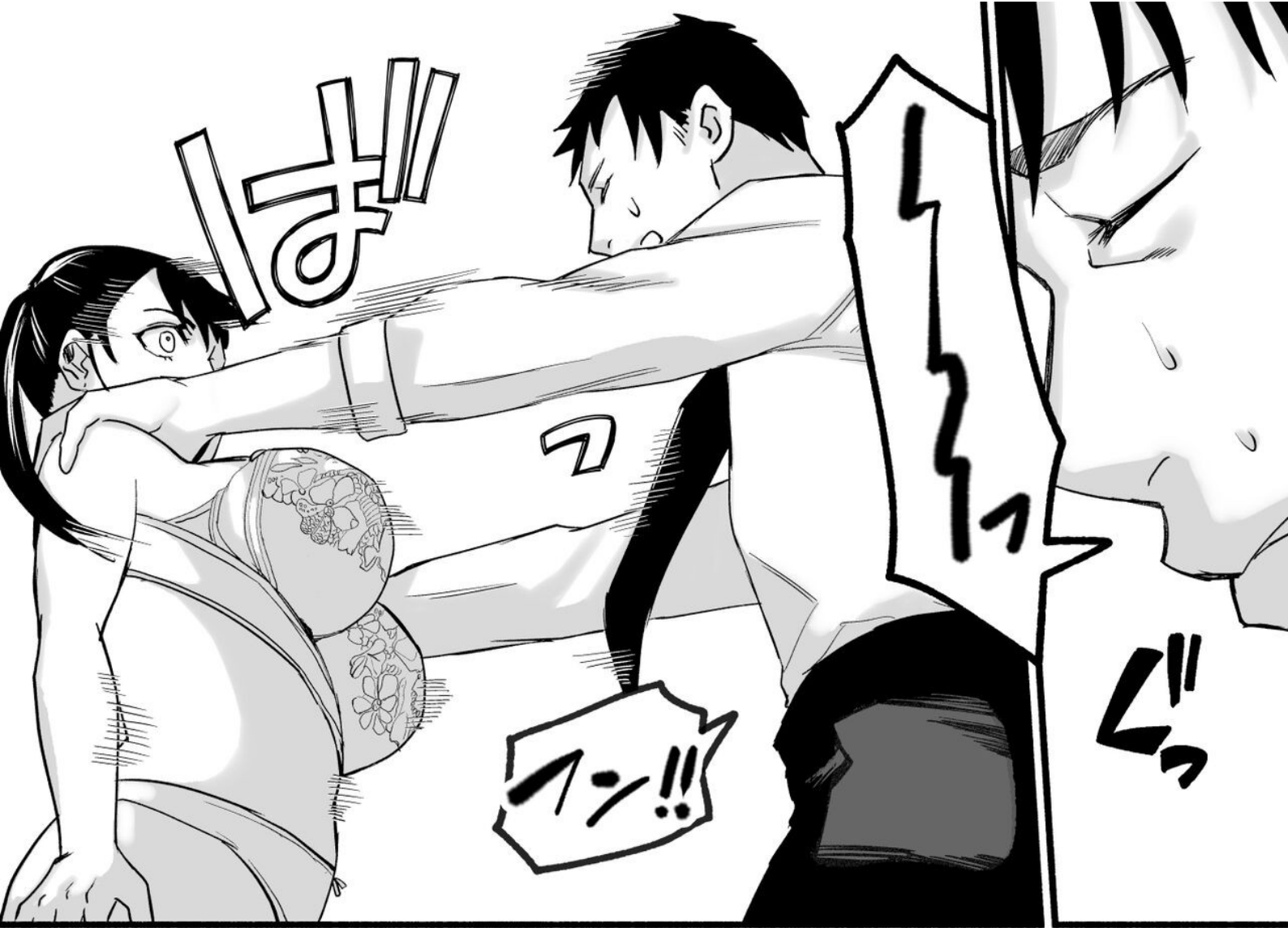


出勤する
時には
絶対に帰って
貰わないと



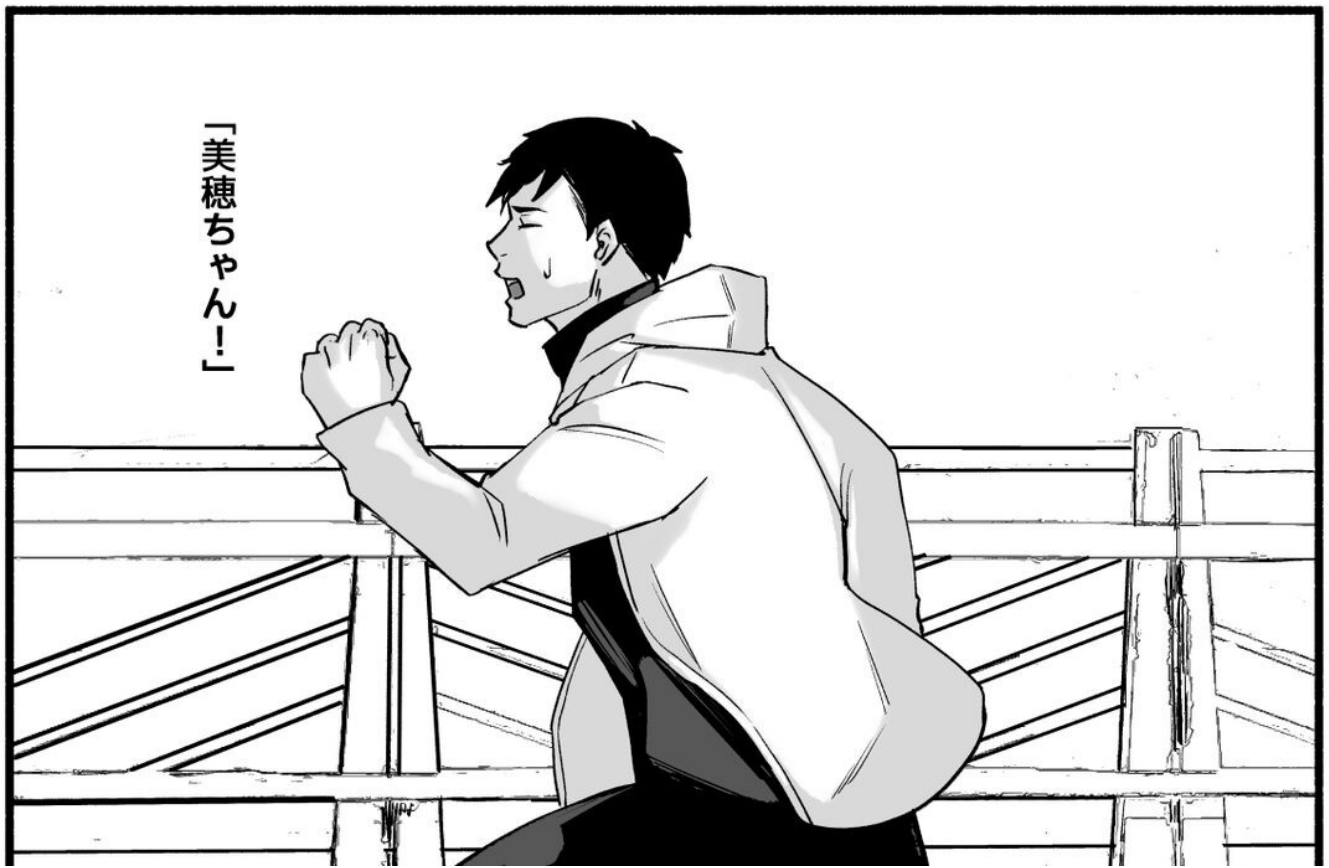


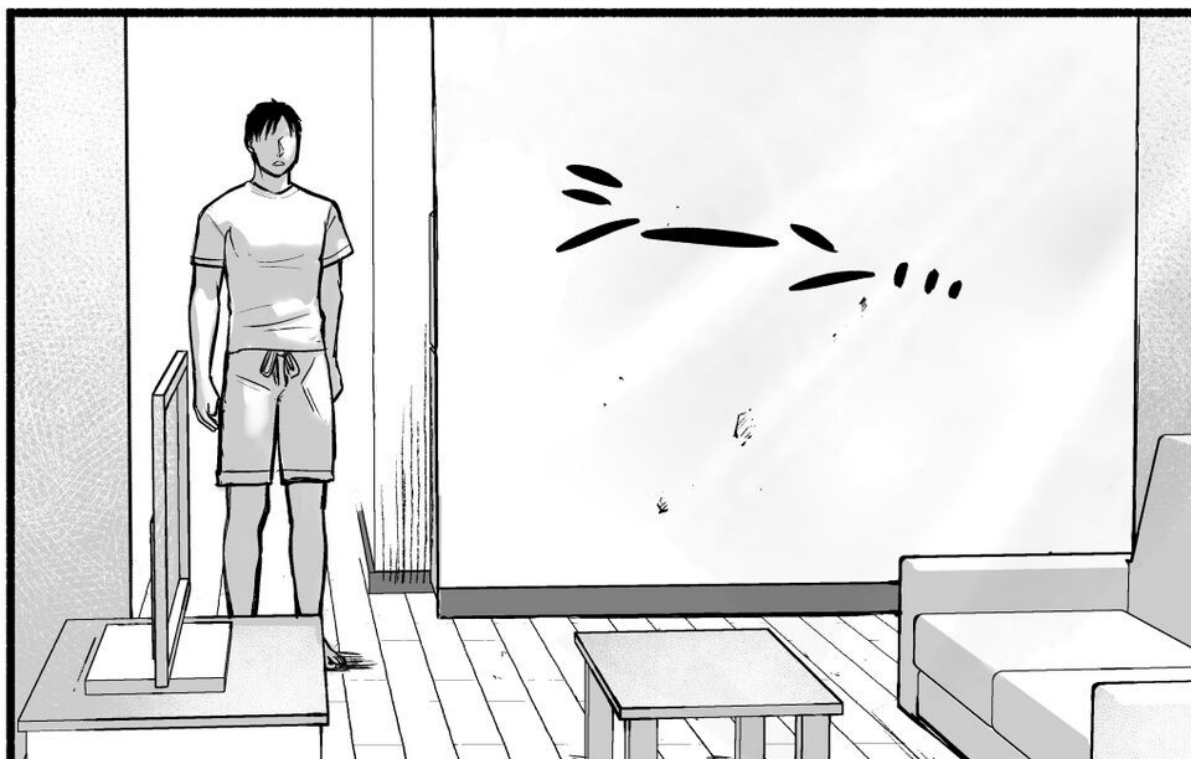
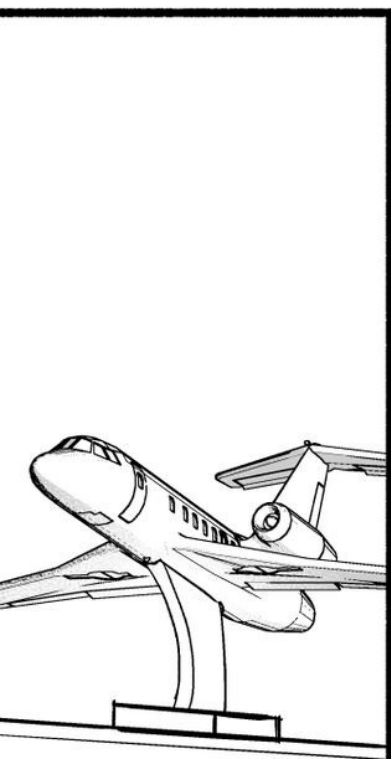














傷つけた
かな

いやでも
パパ活とか
無理だし…



くそ
何も言わずに
出ていくのは
流石にないだろ



最後に
会ったの
いつだったけ

でもあの子は
もっと幼かつ
たよな



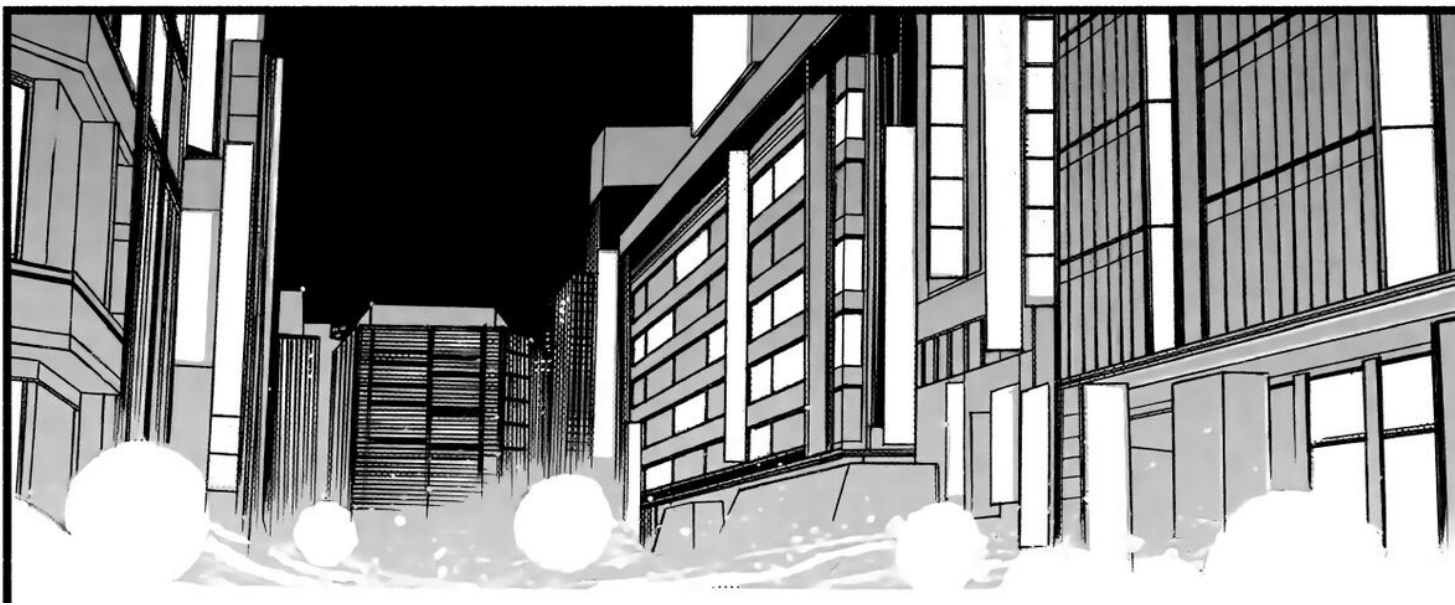
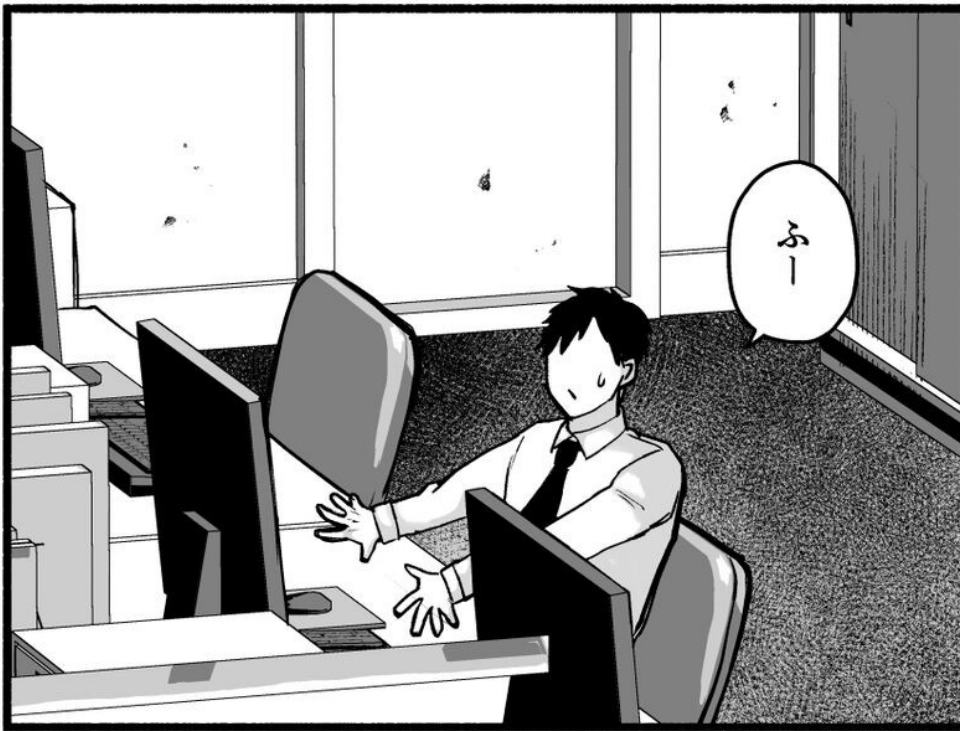
…本当に
あの子に
そっくりだった



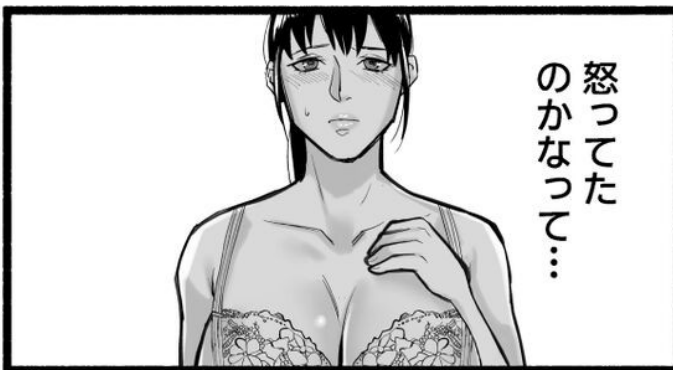
いいよ
俺暇だし

お先に
失礼します
すみません
山田さん
いつもお願い
しちゃって

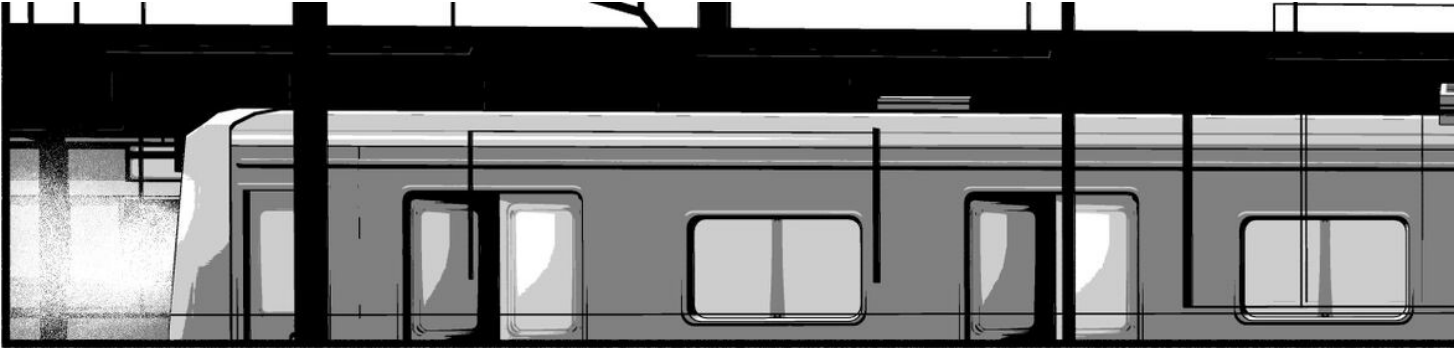
…まあ
もう二度と
会う事は
ないか











へ？

ジュッ

じゃ
私とデート
しよう！



かわいいそう

ぐっ



な、
なんで！

ちゃんと
お礼して
ないから！



あ、
昨夜はとても
傷ついたなあ

!?



ほら、カラオケ
行こう！
ストレス
溜まってるん
でしょ？

いや、なんで
そうなるの！



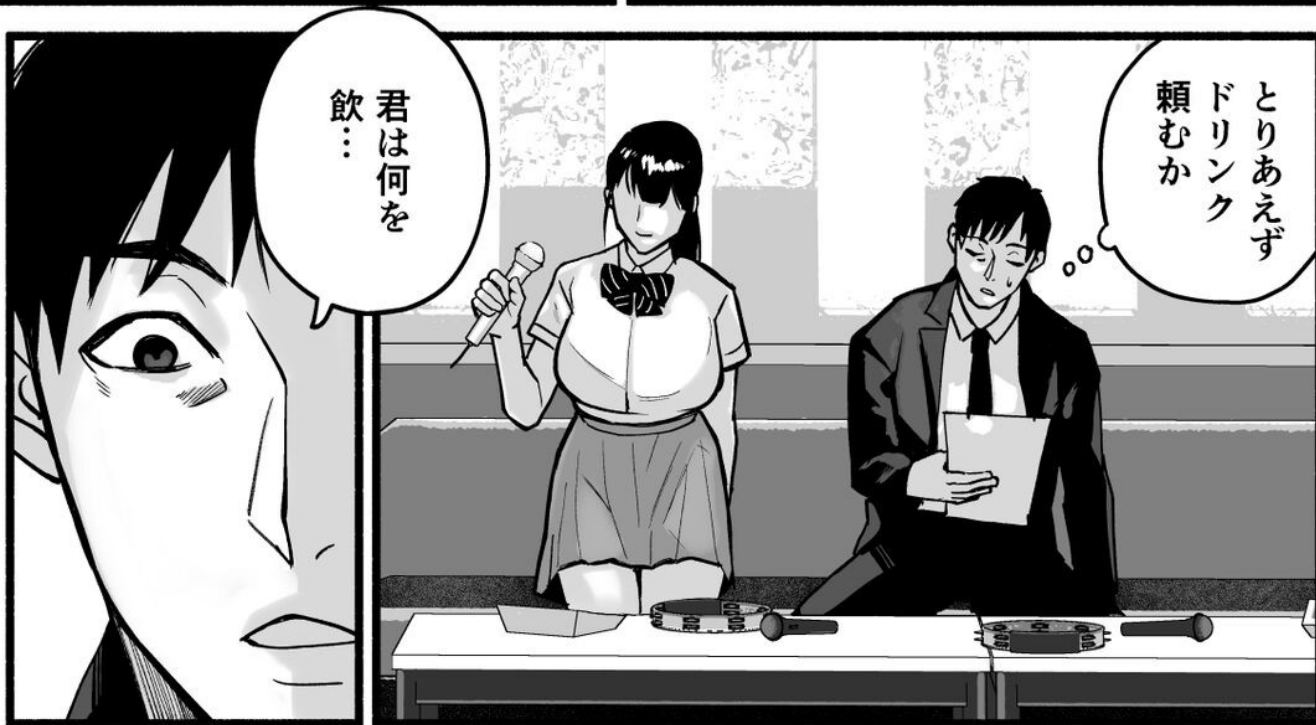


やばい事に
なっただぞ



カラオケ
久しぶりいい





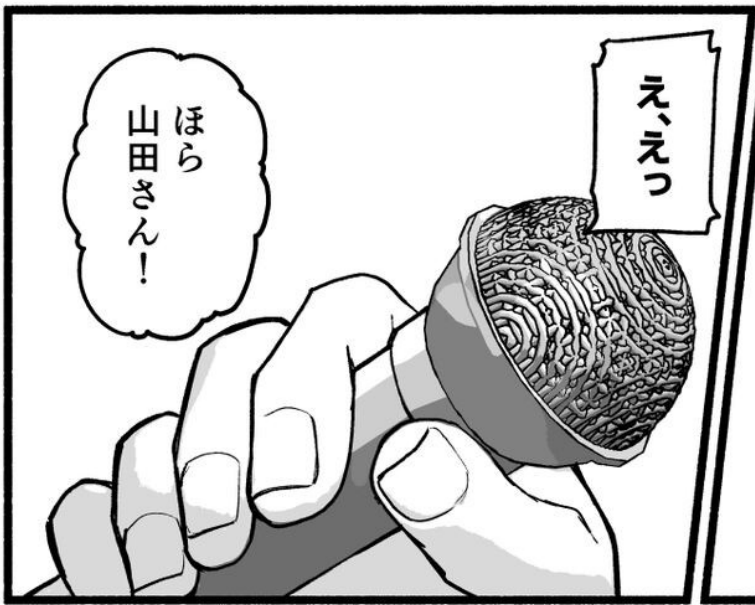


懐かしい曲
知っているね

え〜？
今でも普通に
みんな歌ってるよ



これ俺が
子どもの頃
流行った曲だよ













健ちゃん
さっきの話
どう思う？



今度
夏休みにさ
向こうで
会おう
ってやつ…
どう？

え？
どうって…



でも俺
英語話せ
ないし…



私が全部
案内するから
大丈夫だって！



ひ、飛行機代
持ってないし

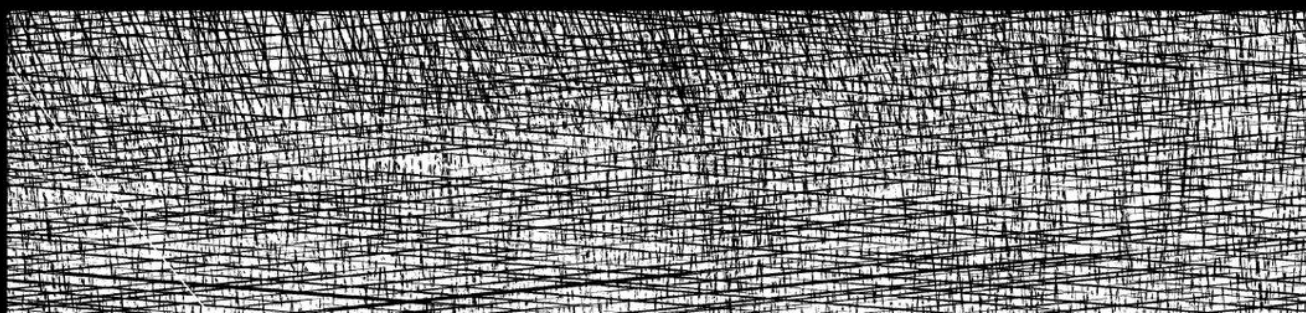
やっぱり
今は無理だよ

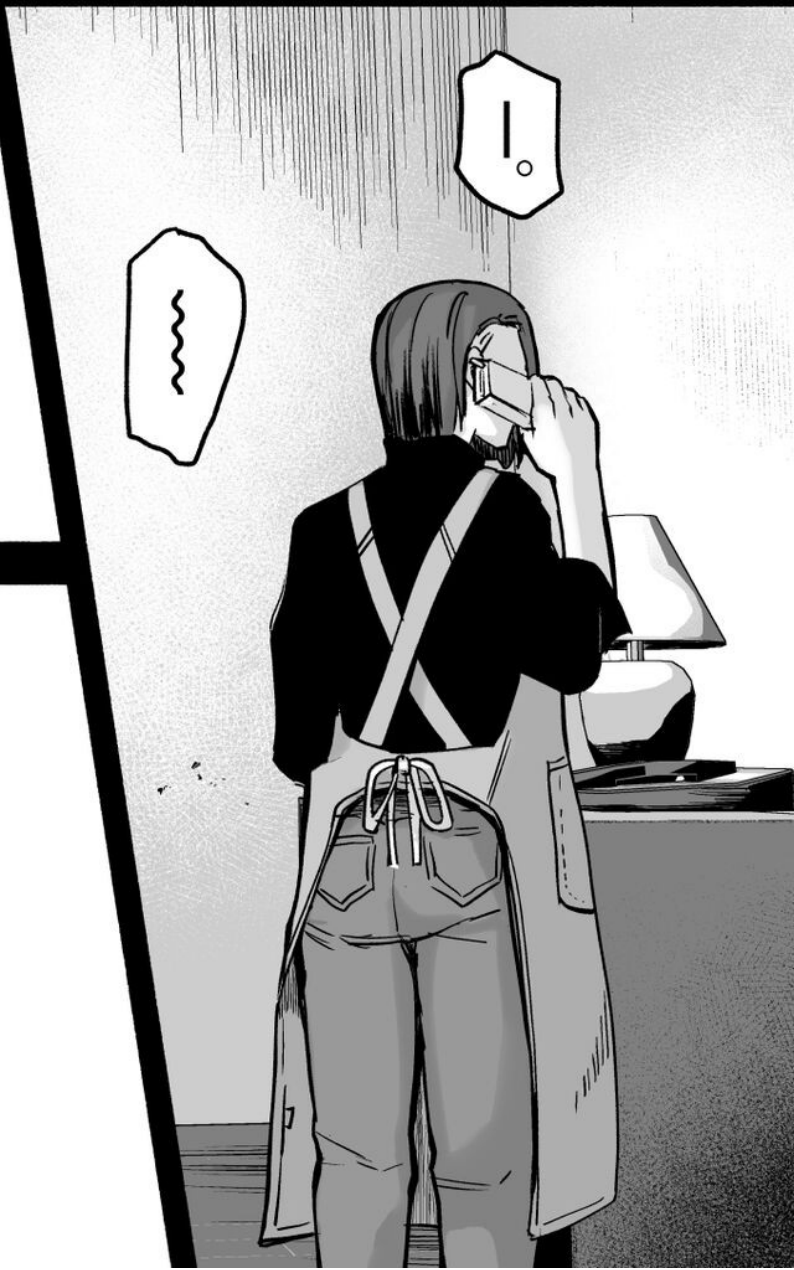


卒業
したらさ
会いに
行くよ
だから…



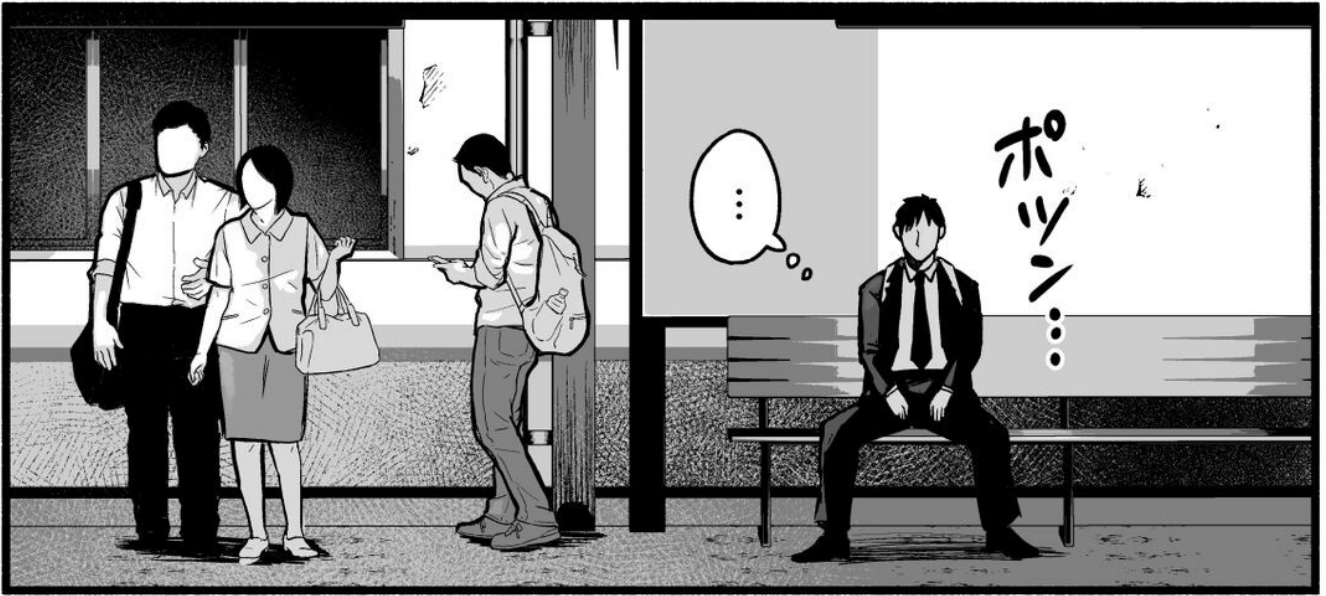
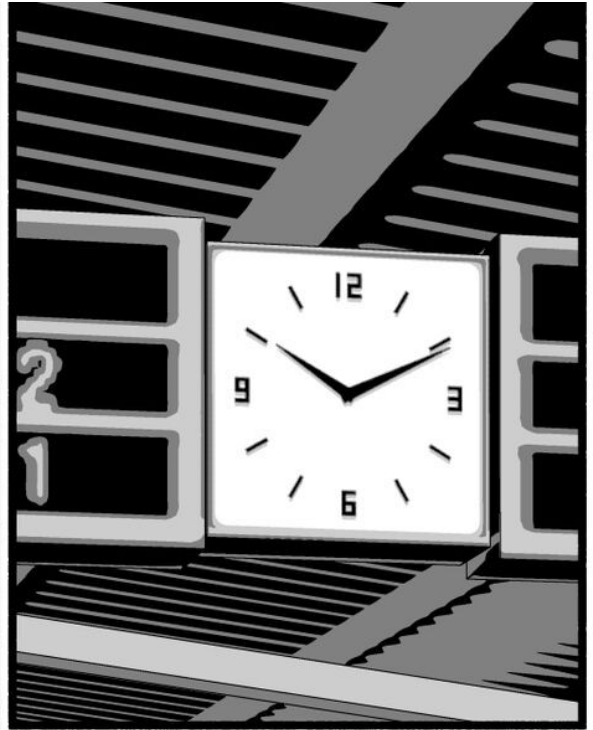






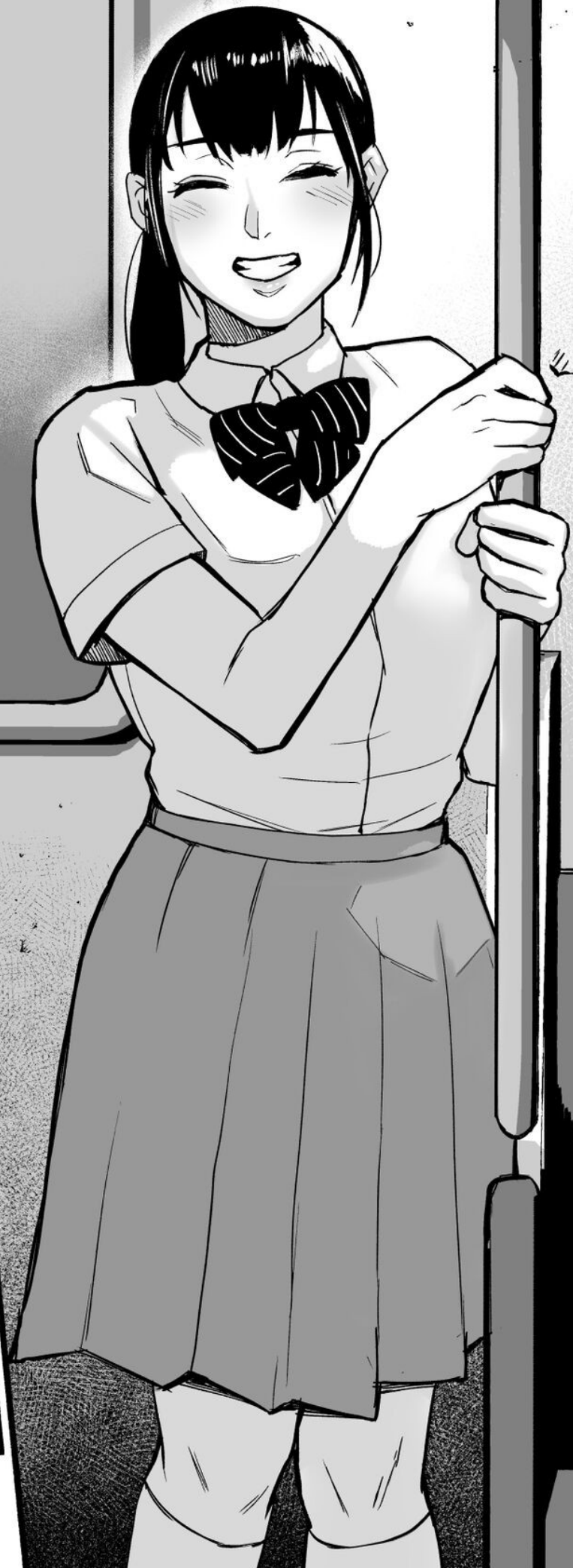
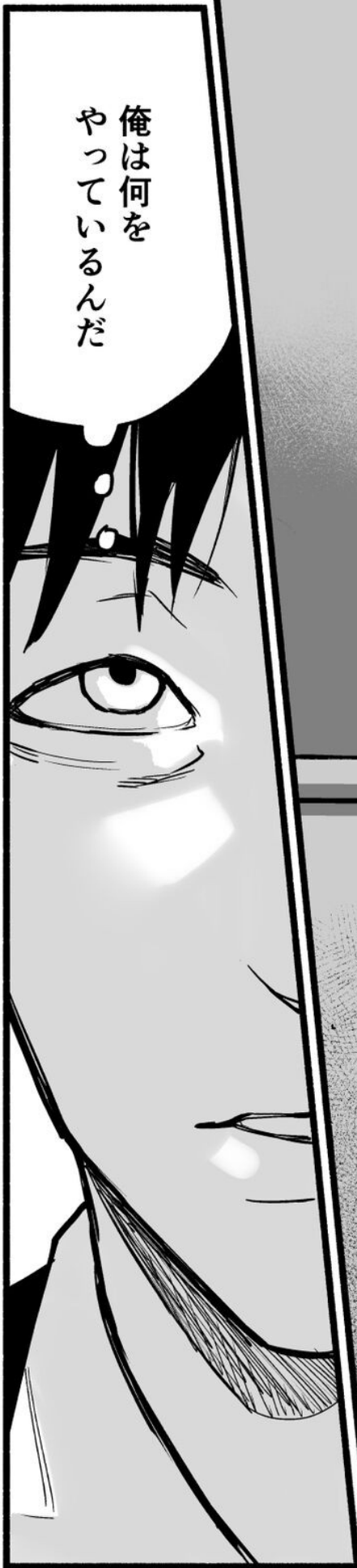






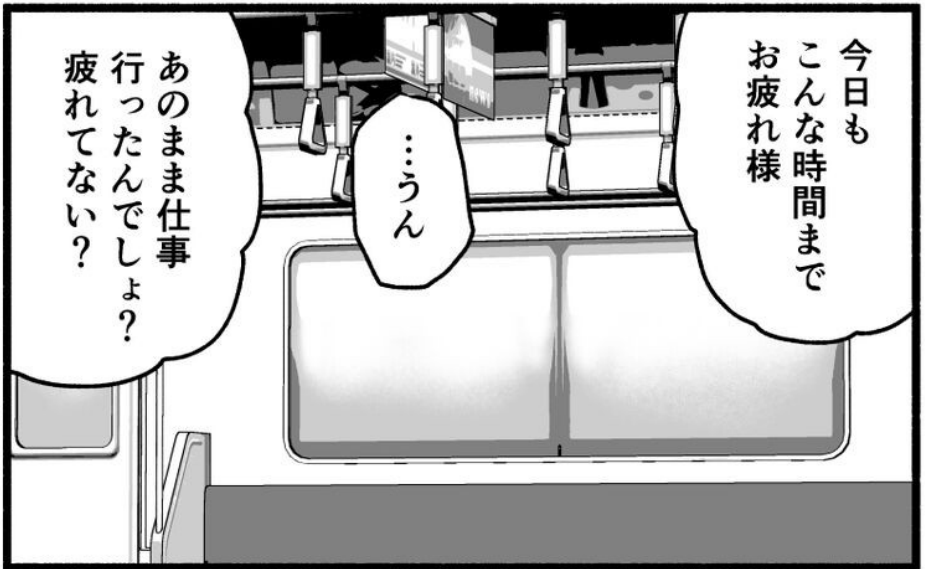


俺は何を
やっているんだ





君だって



今日も
こんな時間まで
お疲れ様

…うん

あのまま仕事
行ったんでしょ？
疲れてない？



いや真面目
っていうか…

え、嘘！
真面目だね！

朝まで外で
遊ぶなんて
学生以来だよ

若いなあ



私は平気！

はは



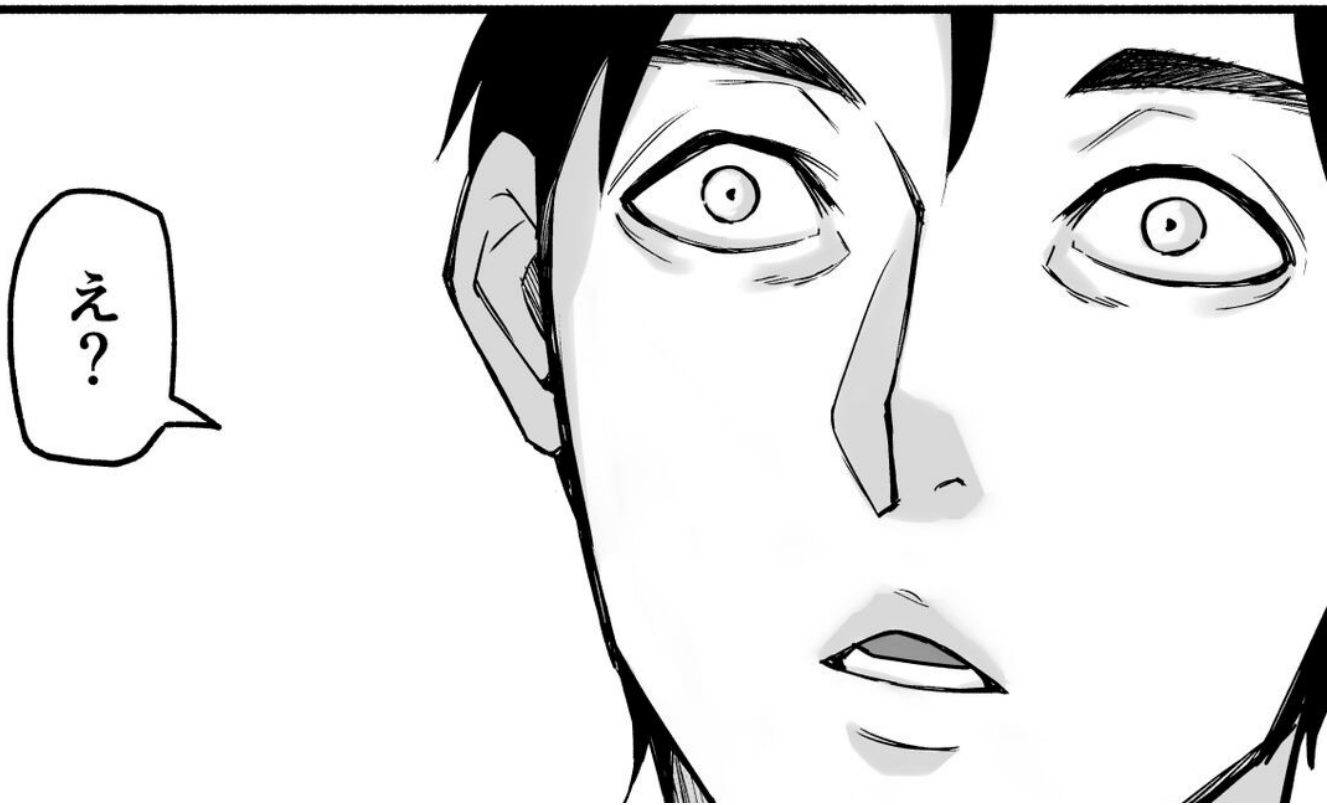
私も
楽しかった

山田さんと
一緒にいると
落ち着くん
だよ



俺友達
あんまり
いないし

だから昨日は
楽しかったよ
ありがとう



親が離婚
するんだ

で、ママの
仕事の都合で
海外に引っ越すの

…そ、そう

次は〇〇

降りなきゃ

ぐっ！

ガッ
ッ

早く
降りないと

次は〇〇

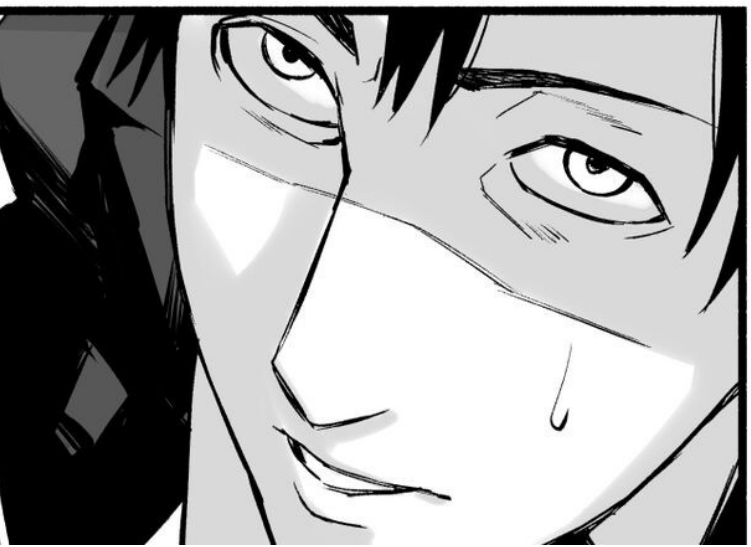
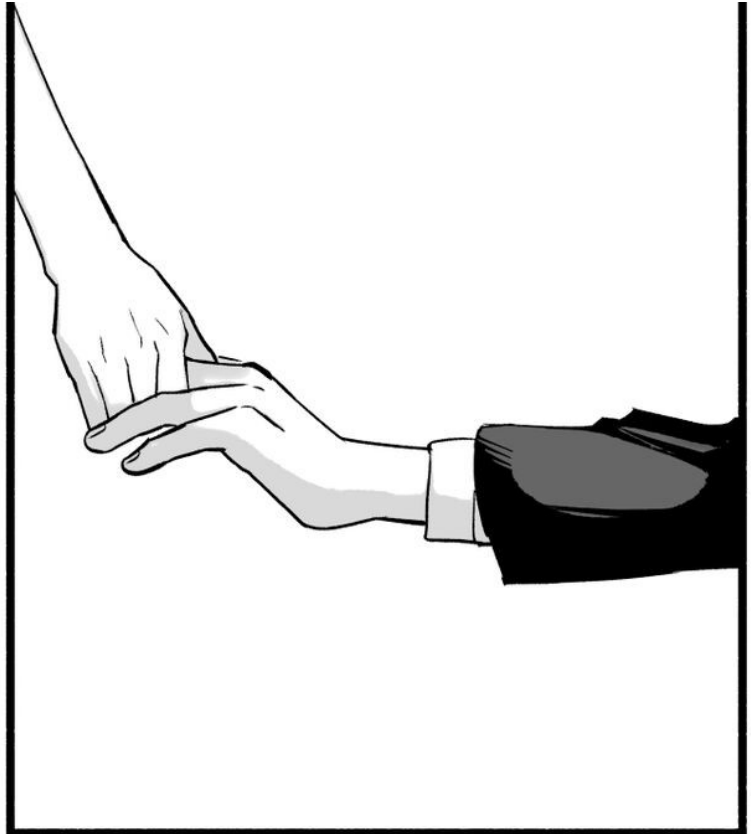
はあはあ

おえっ

ゴッ
ッ

ゴッ
ッ

でも
どじやして









思い出したくないんだ
苦しくて…

俺
だめ
なんだよ

何が
だめなの？



あ、あれ
ご、ごめん何か
昨日から変に
なっちゃって



彼女はあの時
きつと必死
だったのに

俺
臆病で何も
答えられなくて
失望させた

まさか
あんな事に
なるなんて！

大丈夫



あ、あれから
何もかも
おかしくなった
気がして

み、みんな
どうかしてるよ！



産まれてから
一つも

何でもない
みたいな
平気な顔して

恋人作って
子ども
産んでさ



…いや
きつと俺が
おかしいんだ

あの子の
事…

少しずつ
とりだして
みるんだけど
やっぱり怖くて

あ、あんなに



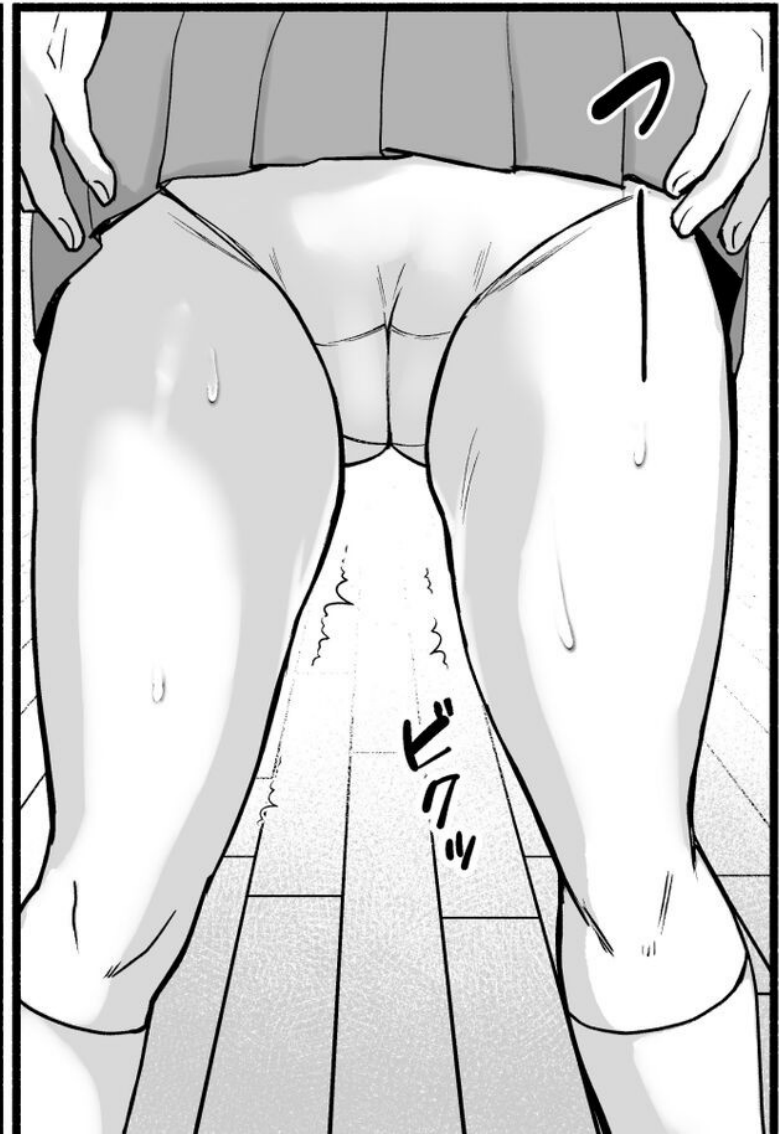
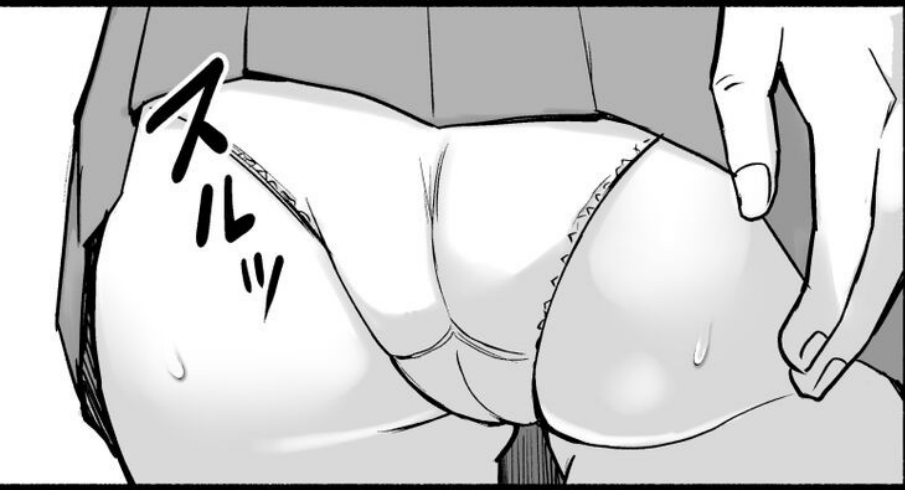


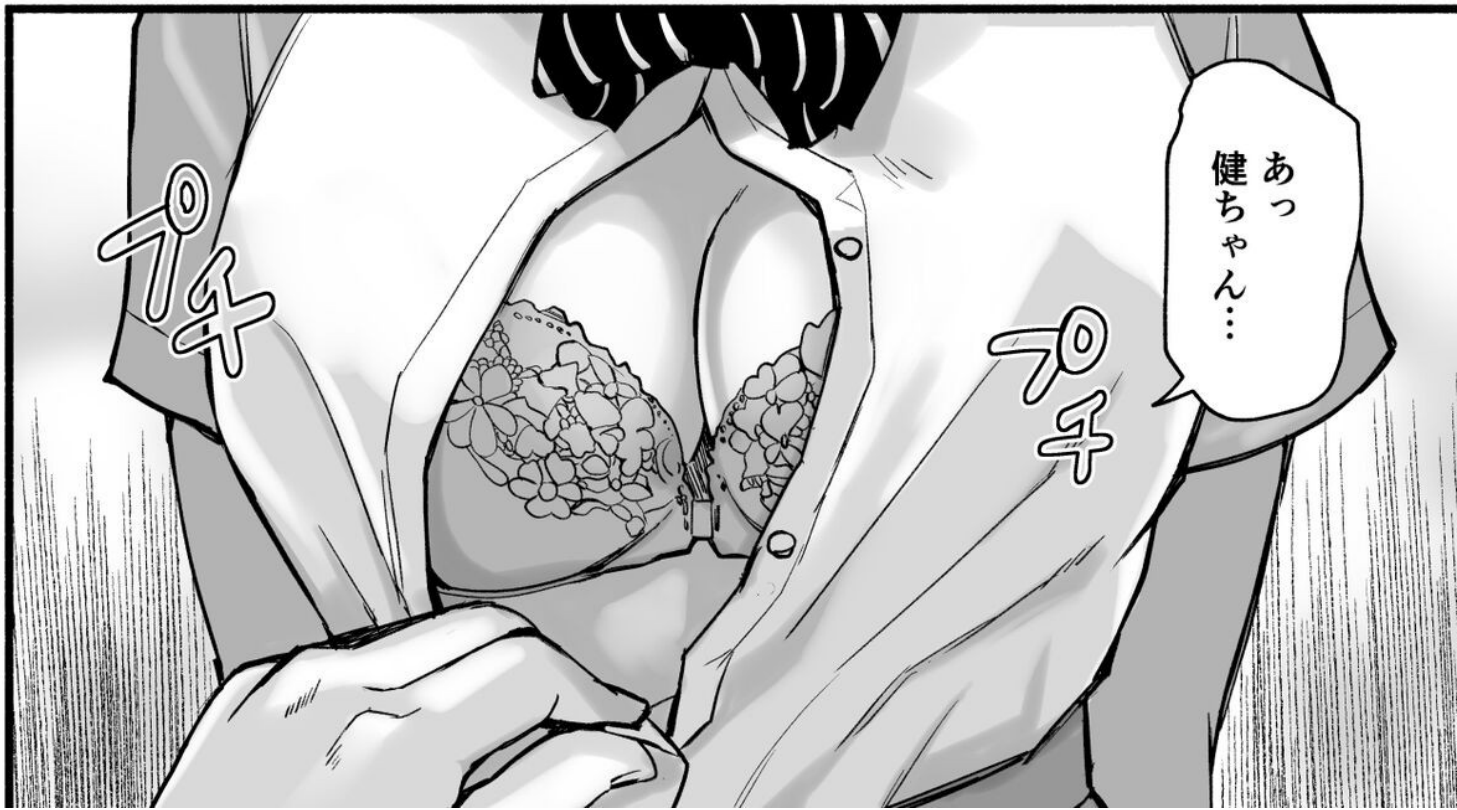
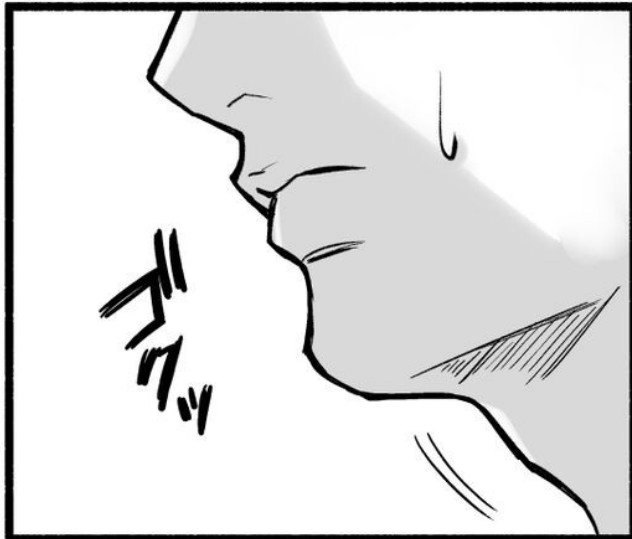
健ちゃん
私…



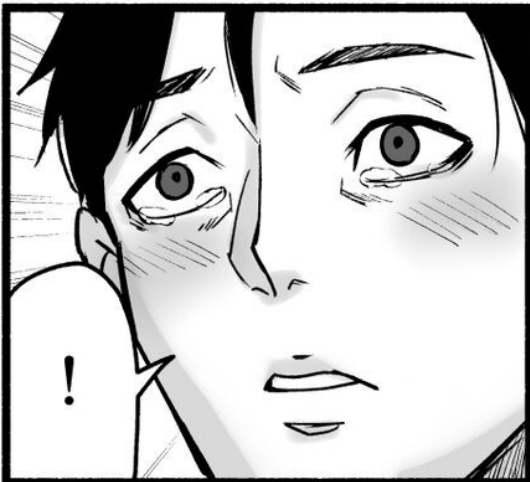
帰りたく
ないよお



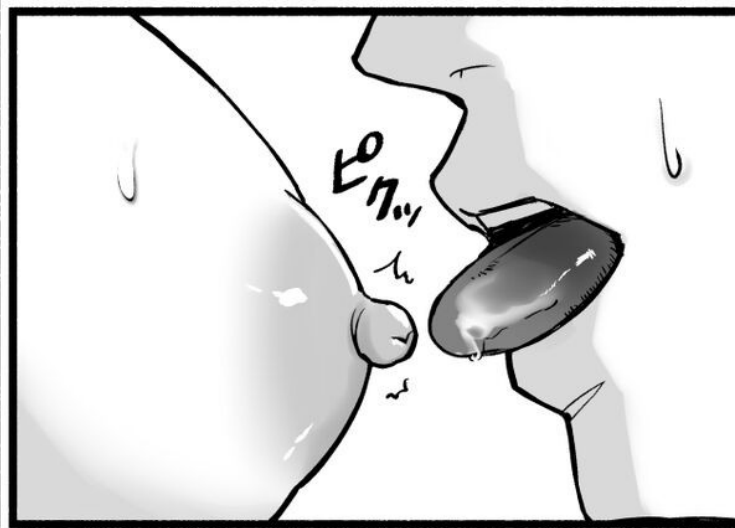
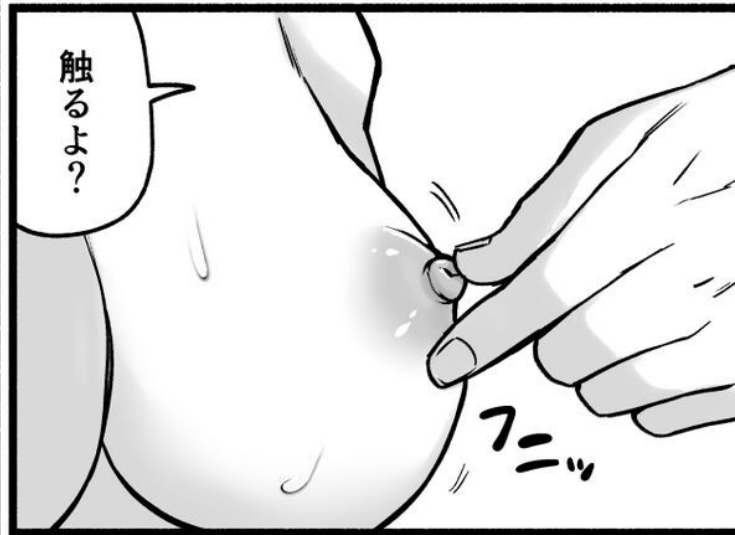


















美穂ちゃん



美穂ちゃん

ドキ
ドキ

フリッ

もじ



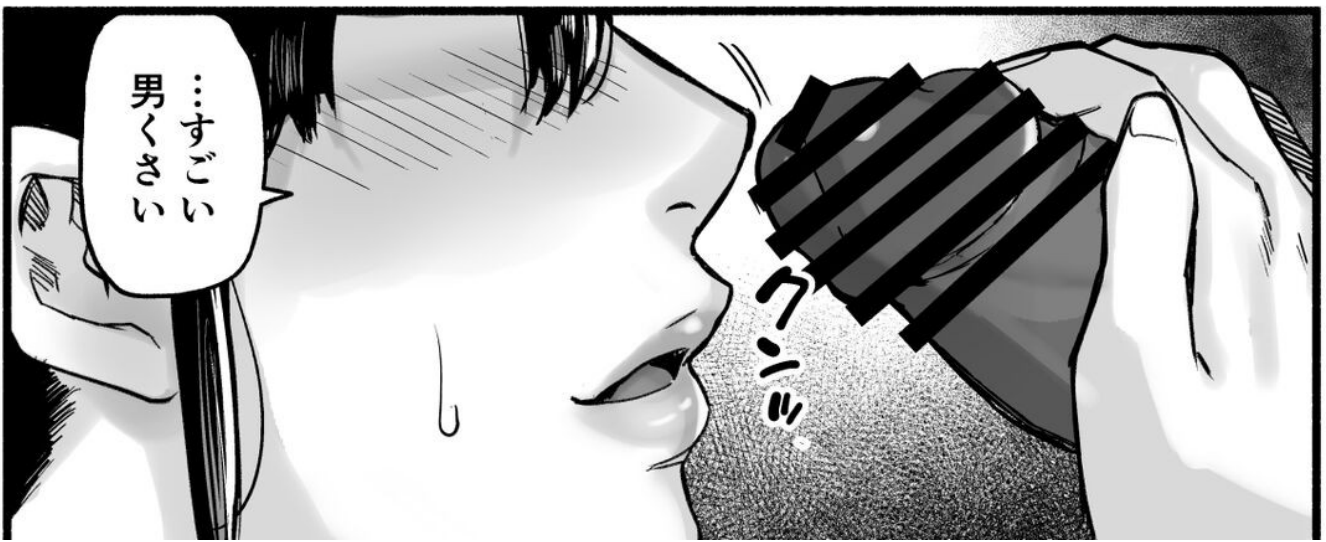
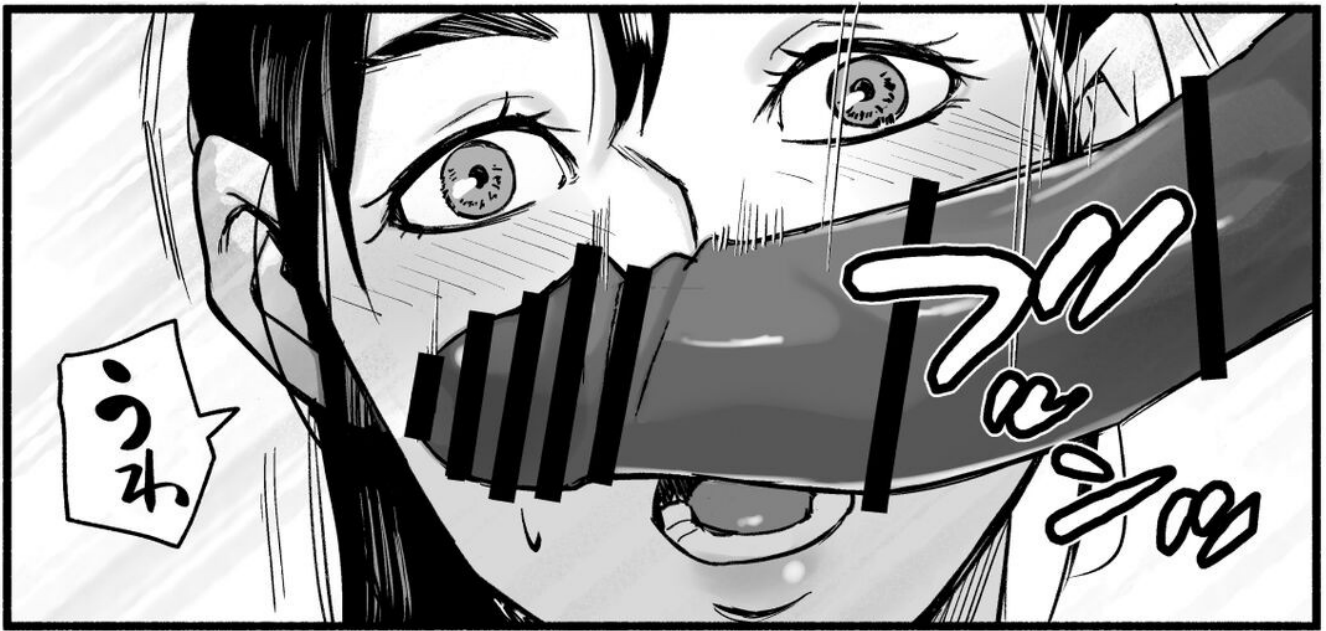
ビキッ



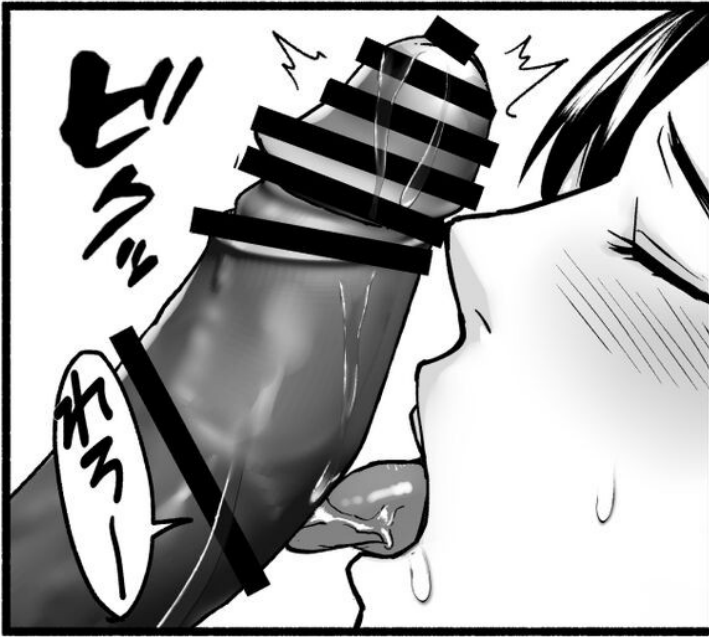
うっ!

うわ、
ガチガチ
じゃん

あ









いいよ
出して

いっぱい
飲んで
あげるっ



はあっ
美穂ちや

で
出るっ



ああっ

ん



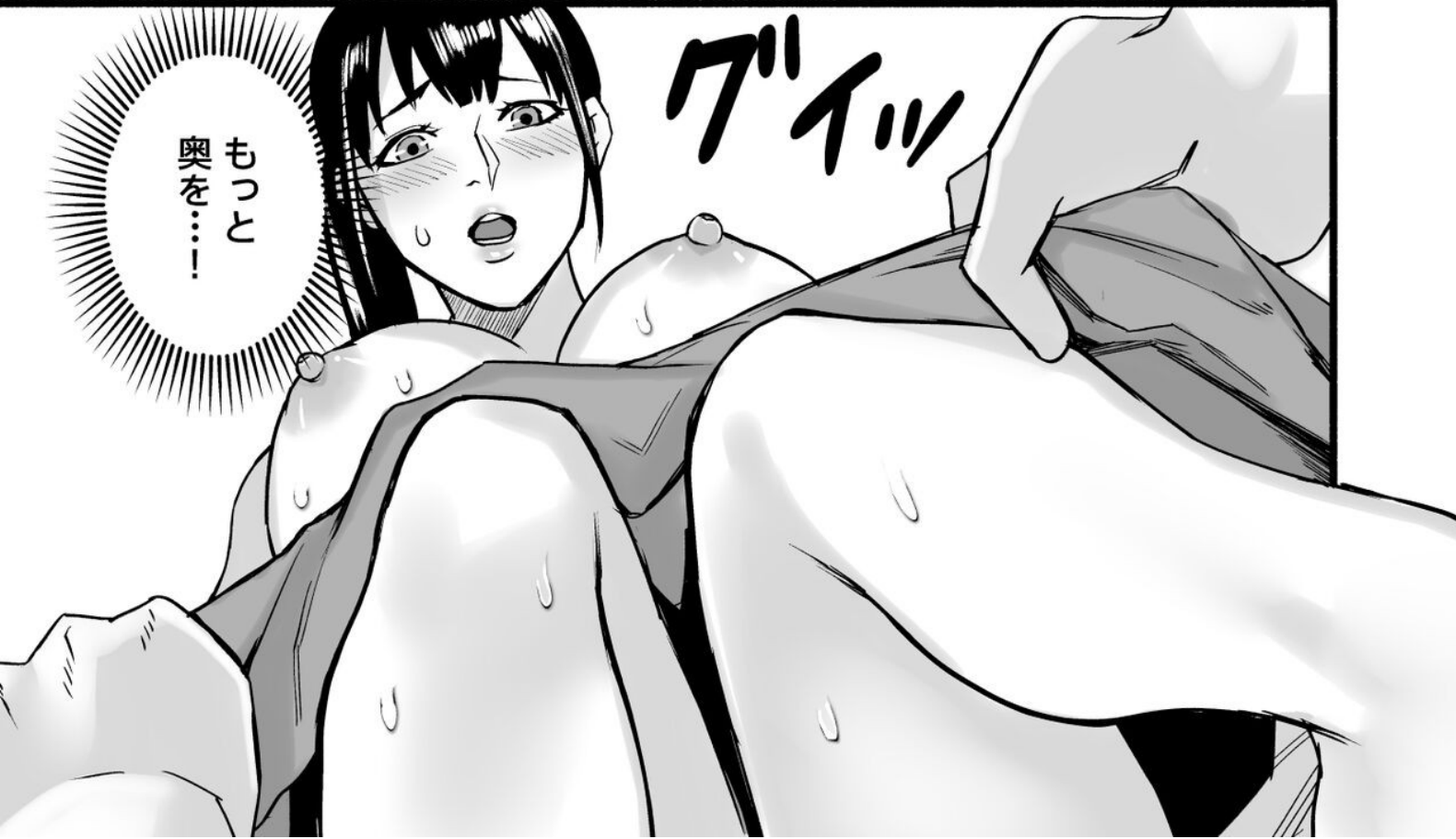
もっと
美穂ちゃんの
感じている所が
見たい



!!!



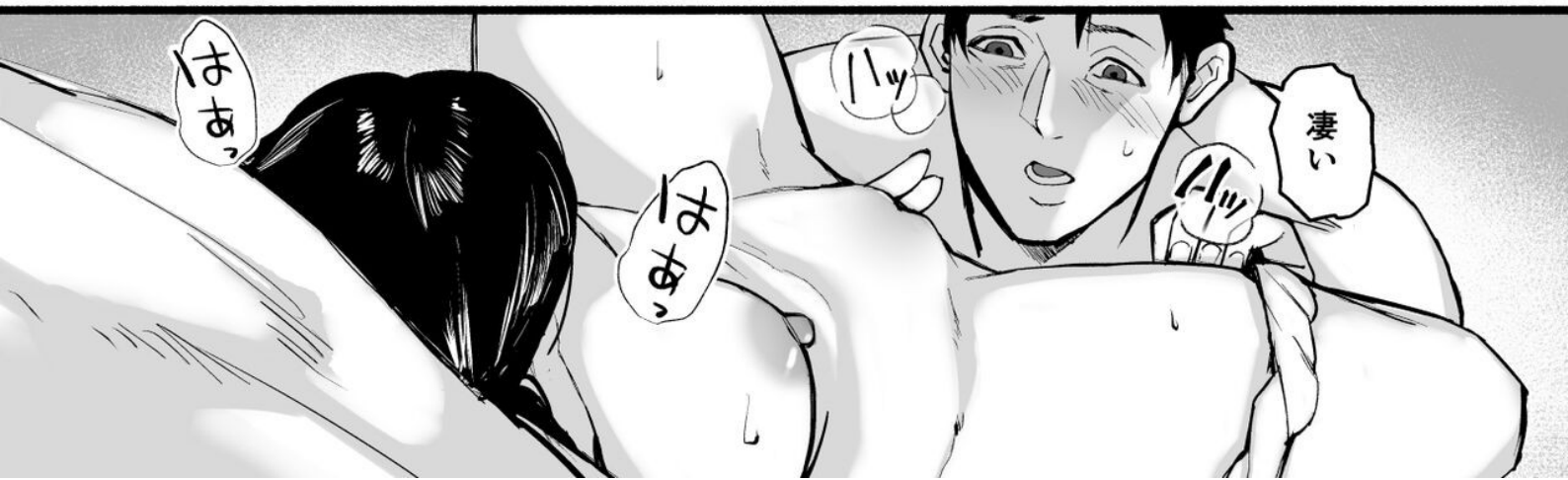
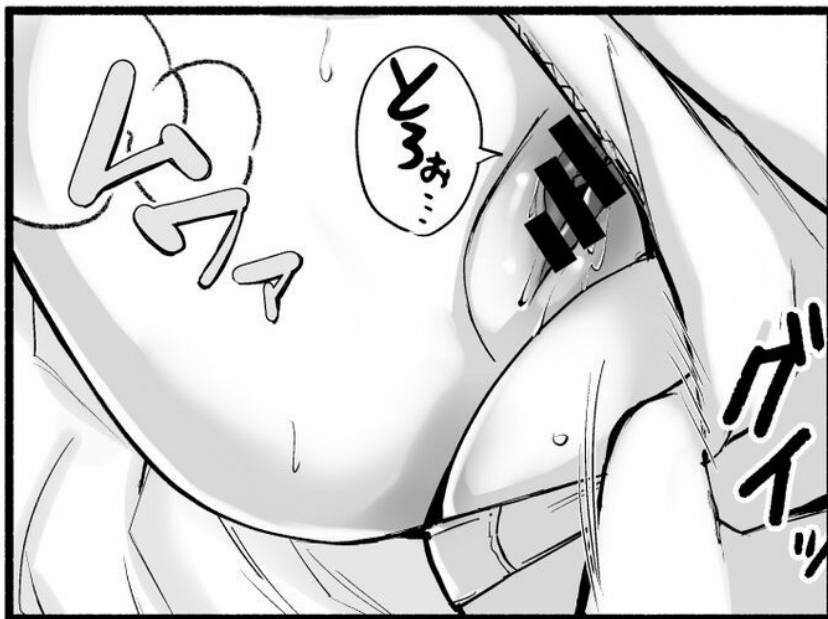
美穂ちゃん♡
グッ



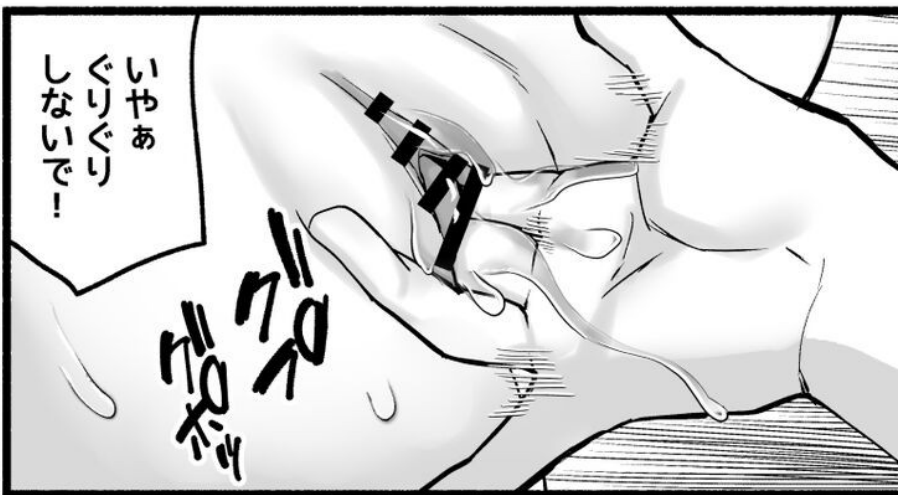
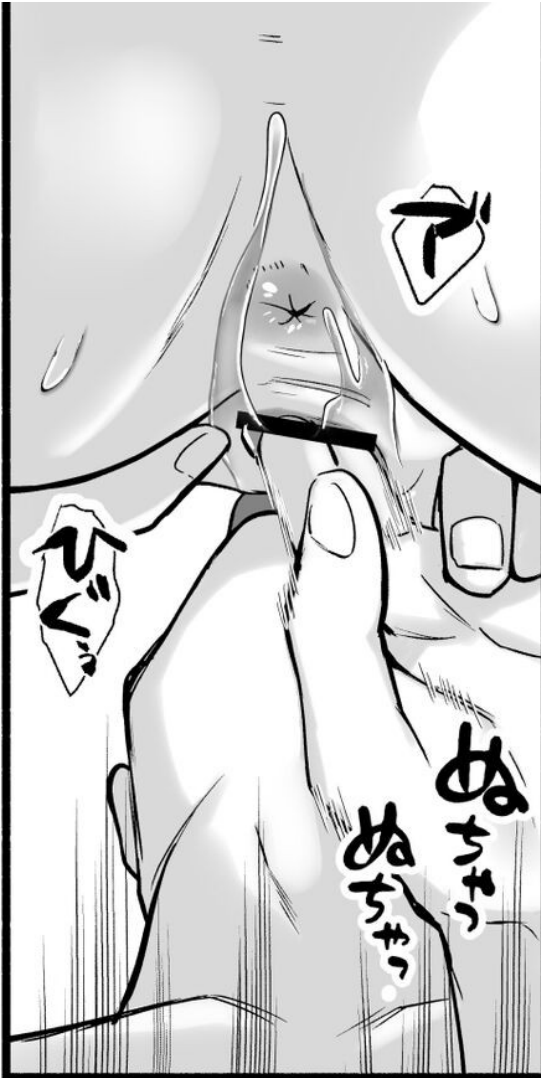
もっと
奥を...!

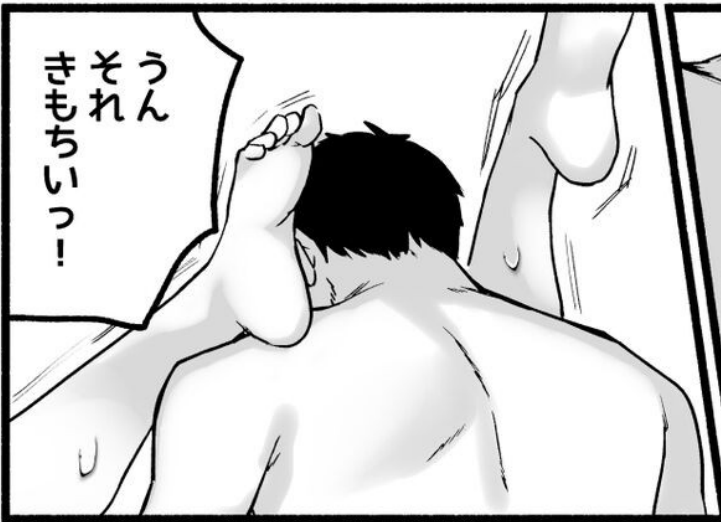
グッ

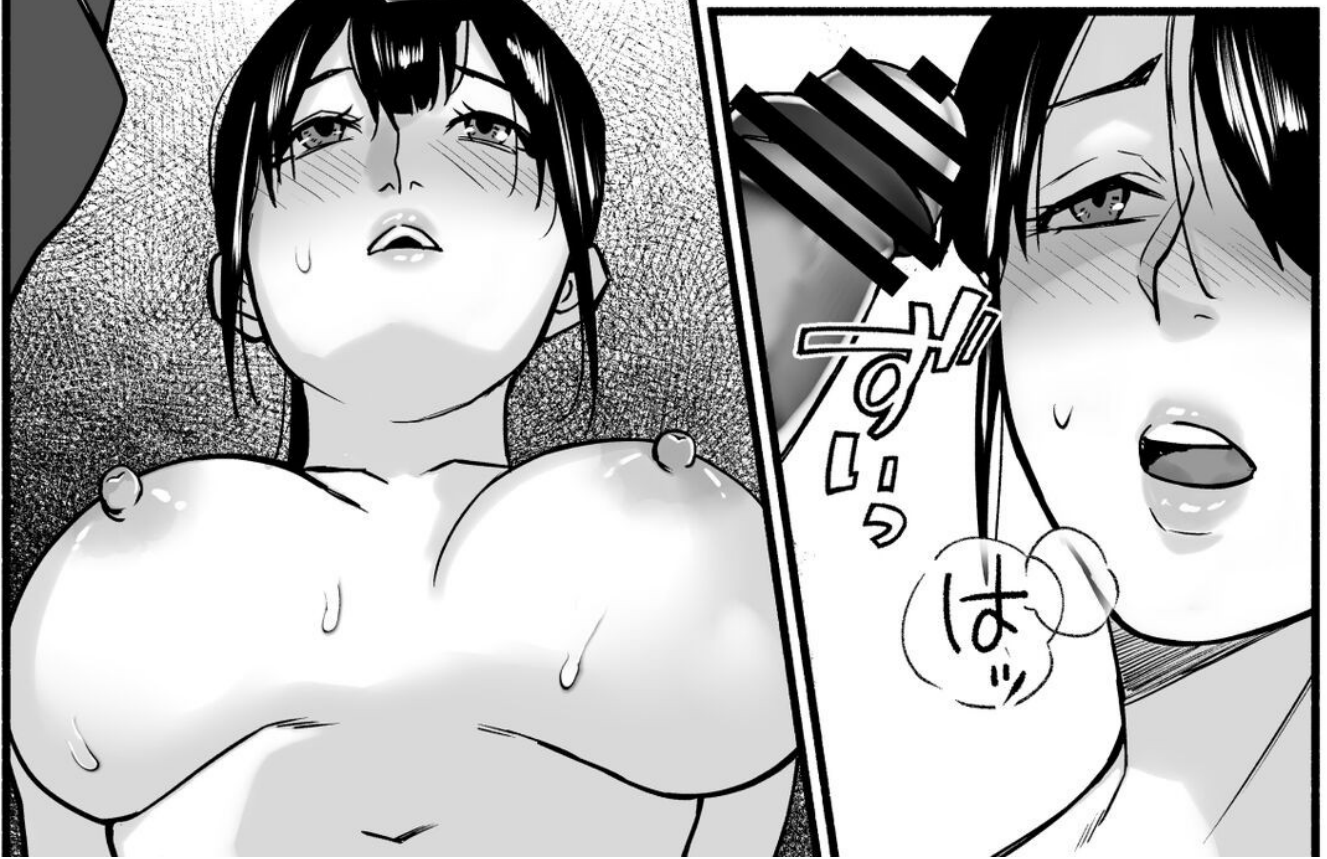
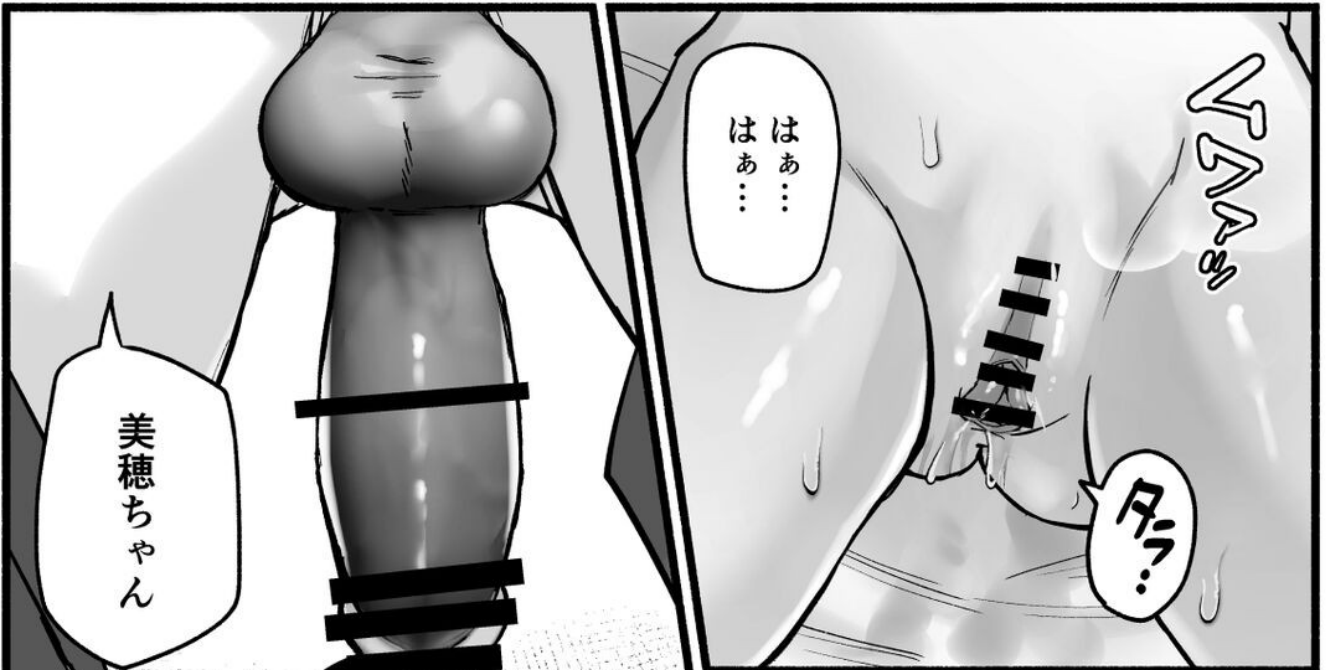


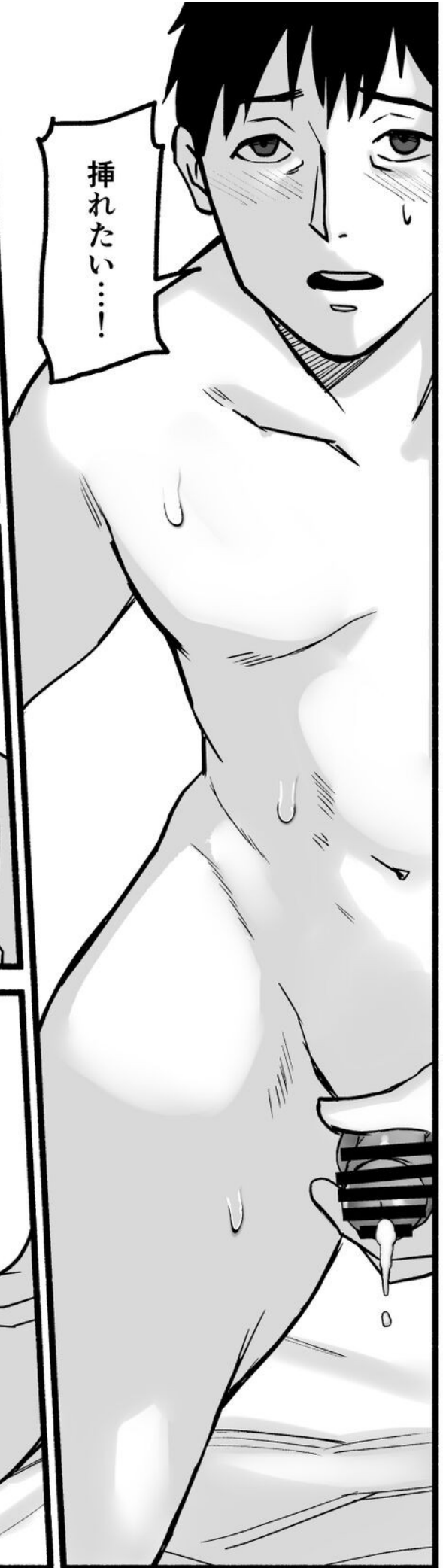
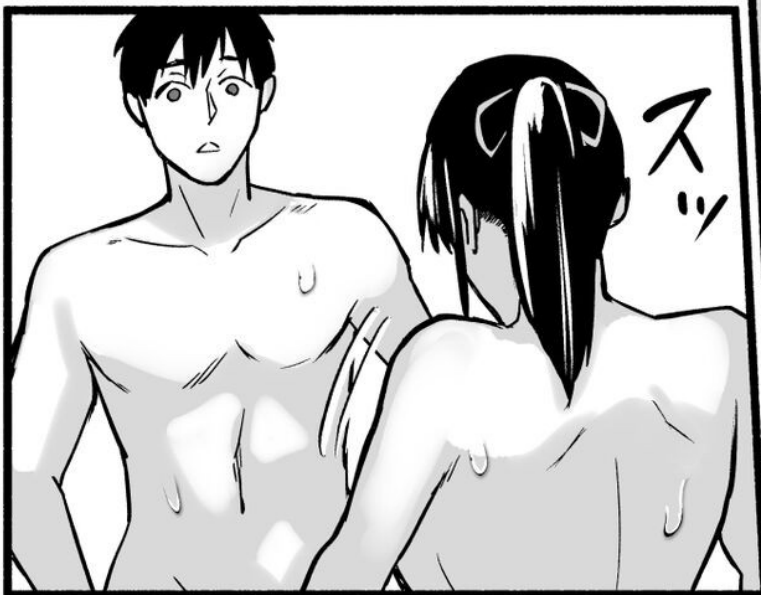








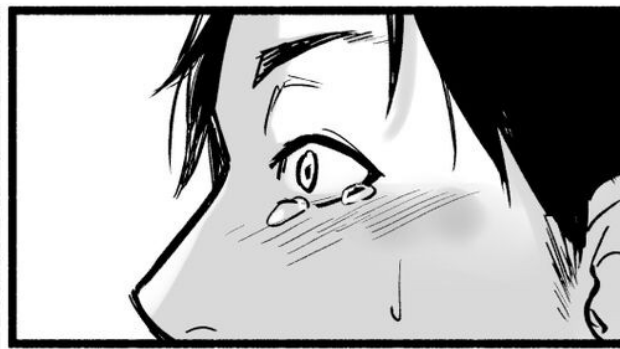






一緒に
なろう?

んっ



痛かったら
言って



グイッ



あっ!
んんん!

びびっ



お!

はああ

んああ!!

お! はああ



嬉しい

ほんとう？



大丈夫？

はま...

はま...

おなか...
くるしい



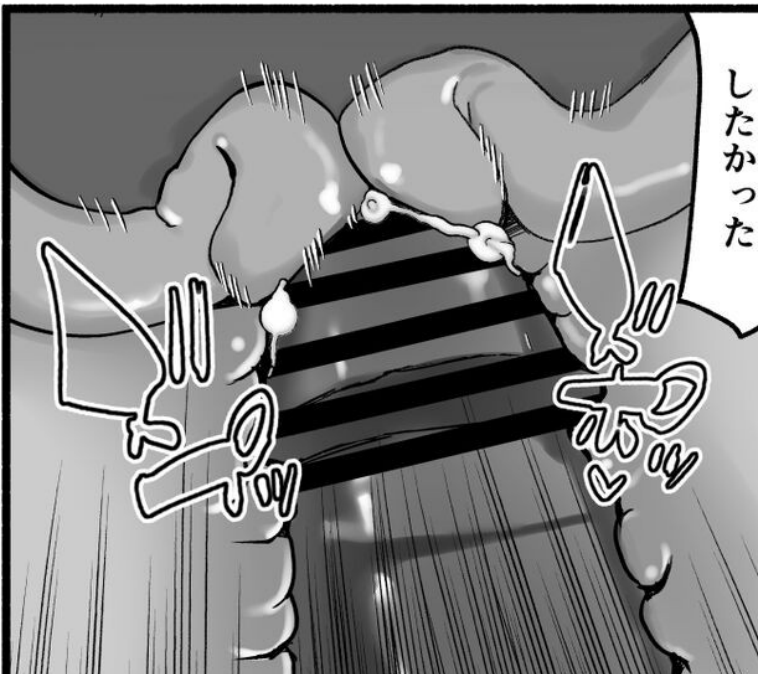
くぐり！

健ちゃん、
ちゃんと
入った？



うん
全部
入ったよ







ぐっ!

気持ちいい
イクイク!

キーン



カ
カ

あああ!!

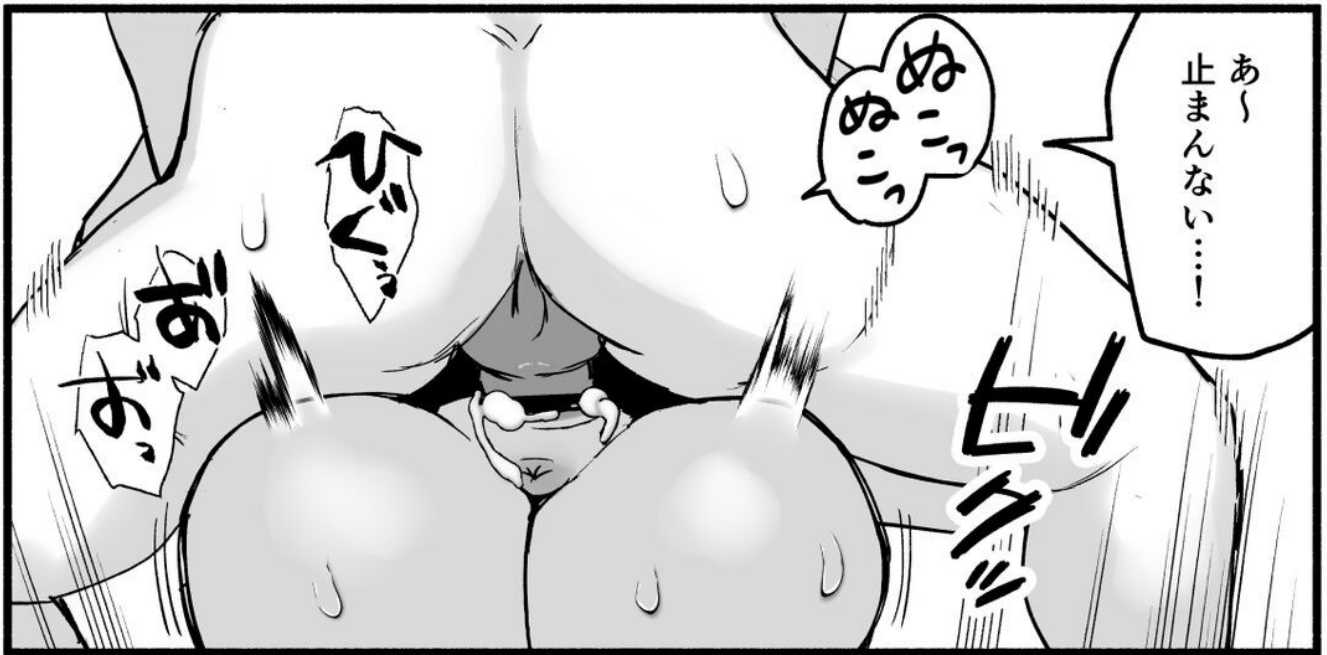
ビクッ

ビクッ

おん

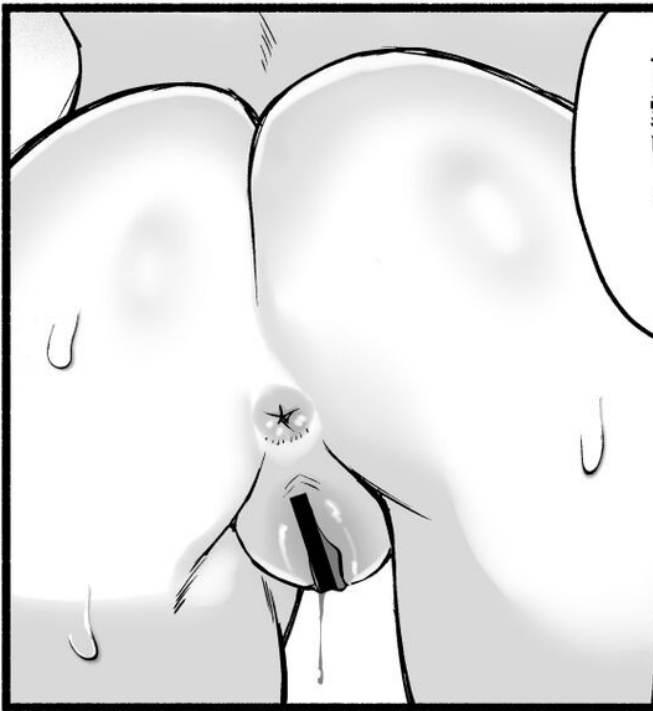
おん...
おん...

ド
ド
ド











ほら
ここだよ



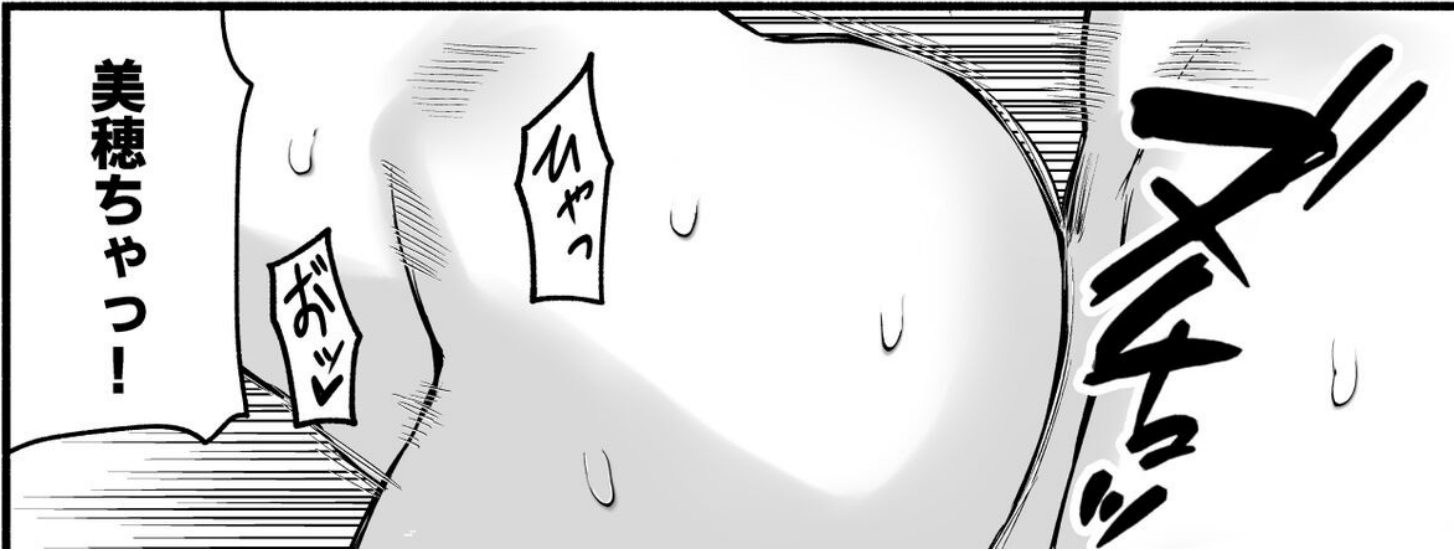
彼女の
体の全てが
熱くて柔らかい……!

742



ぐちゃぐちゃに
してやりたい!

グニッ





ああっ♡

イッピンー！
奥、熱いっ♡

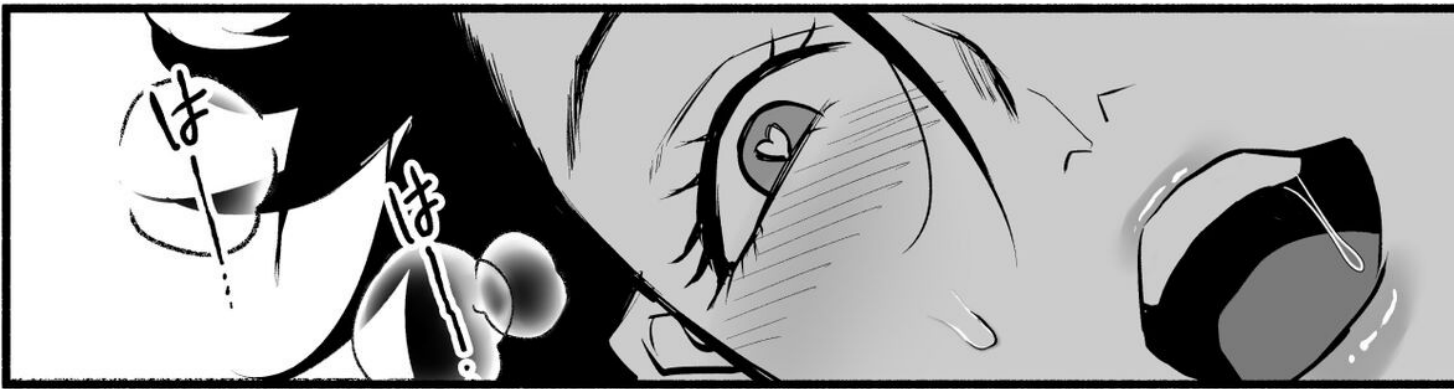
私の中で
いっぱいっ！

カクッ
カクッ
カクッ

おっ♡

おっ♡
おっ♡
おっ♡

おっ♡
おっ♡







美穂ちゃん
上に乗るよ

はっ

びびり

はっ

はっ

はっ

コンドーム



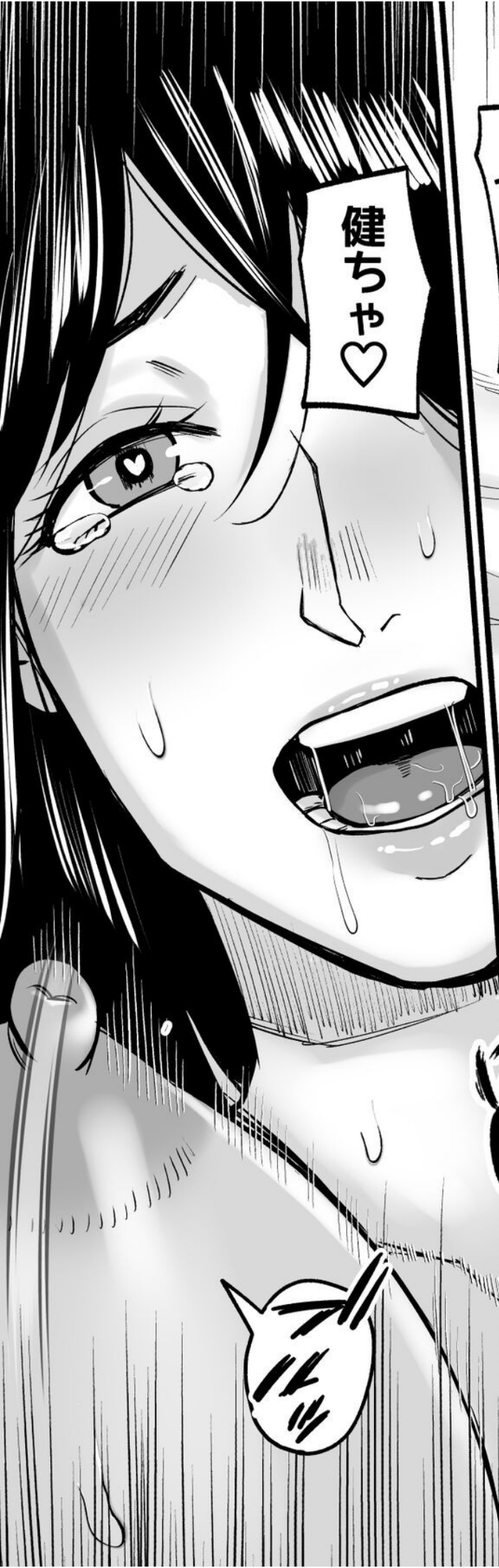
ああっ♡

すっぴん!!

はっはっ

はっはっ

それ!



健ちや♡

♡ あああッ
やばっ ♡

♡ イクッ!
♡



ガクッ

ガクッ

あはははは
あはははは





クク
クククク
クククク
クククク

70.4%

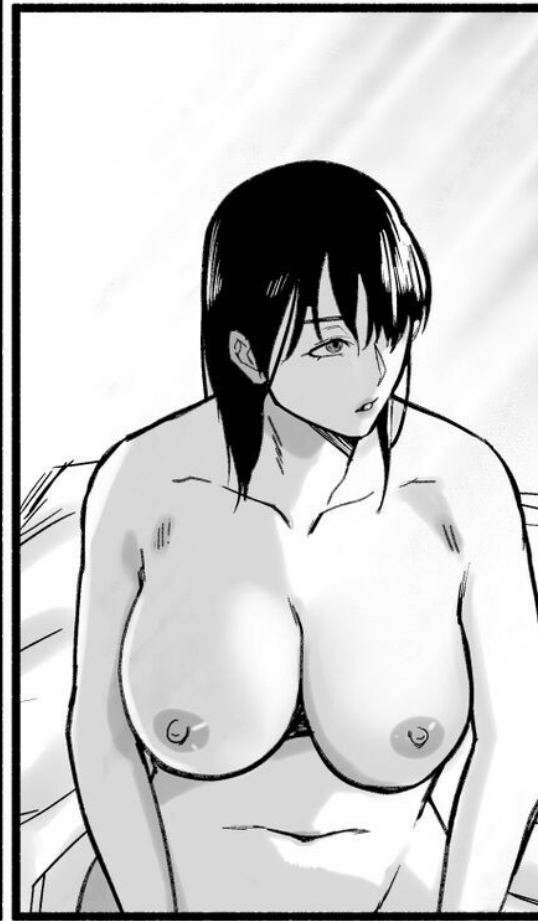
クク
クク
クク

クク
クク
クク











ニホちゅ!!

ねえ、
健ちゃん
あの時
疑って
ごめんね

また
さよならだね

こんなに
好きでいて
くれてたのに

ちゃん
と
待つよ

健ちゃん
がお爺
ちゃん
になる
まで
待って
るから

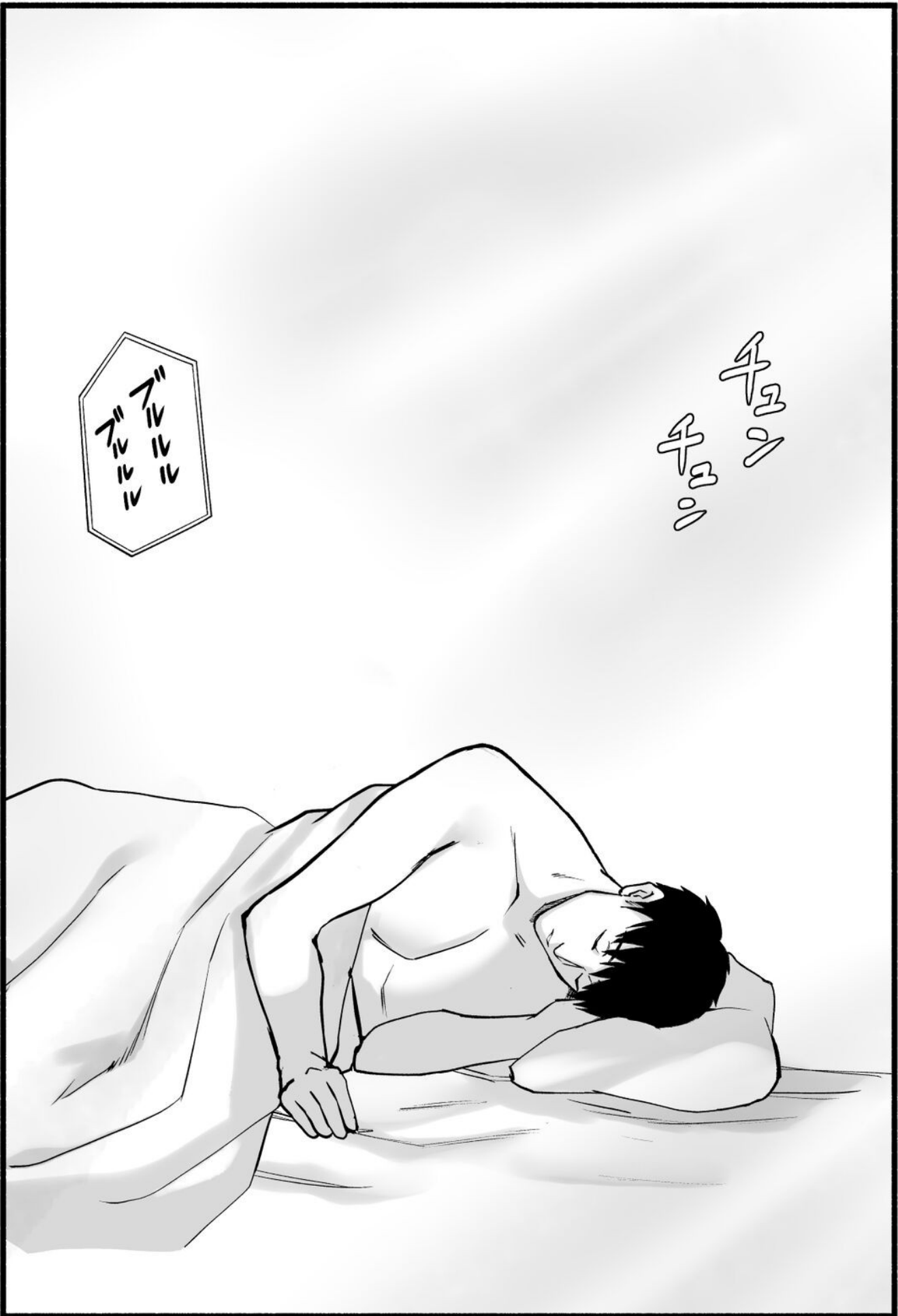
だから
それまで

わ:
私のこと
忘れないでね

約束だよ

きっとだよ

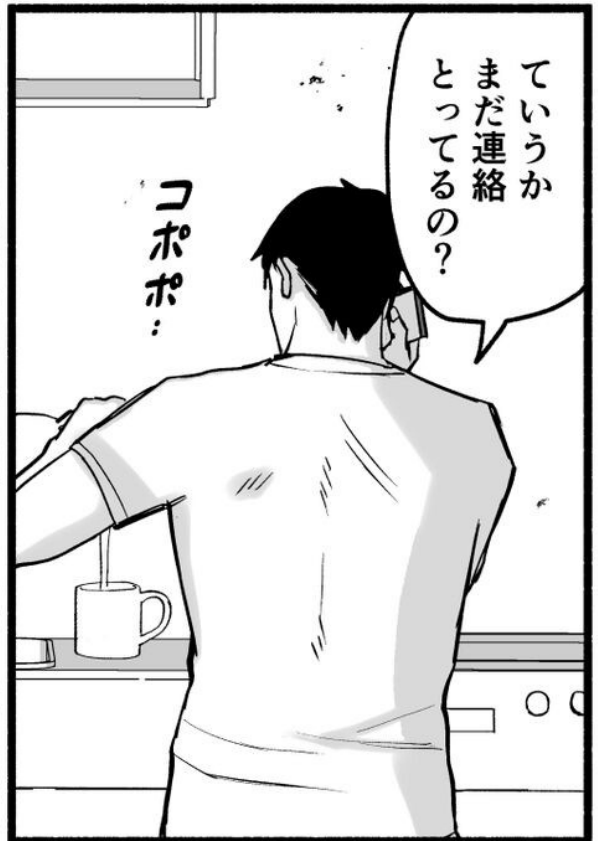
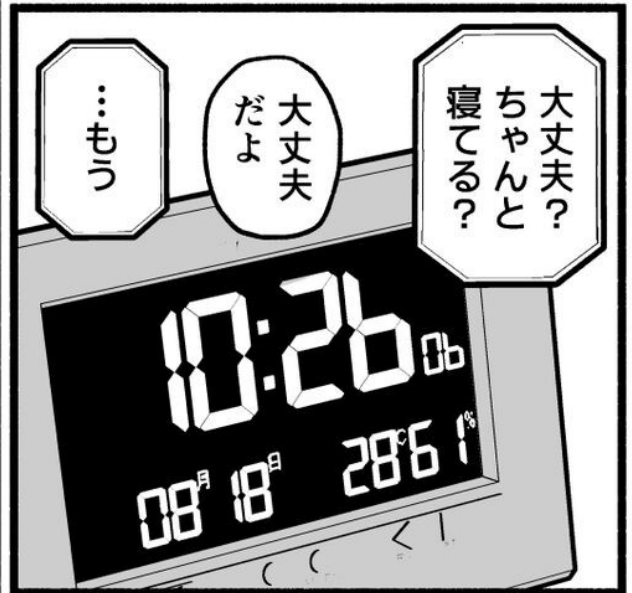




グ
グ
グ
グ
グ
グ

千
千
千
千
千
千







幼馴染だった
んだから



もう
歳だもんね

あんたも今度
帰ってきたら
ちゃんと
お墓参りいくのよ



そうだった
け

薄情な
奴ね!

ま、ま、



うーん
わかったよ

子どもの頃は
「美穂ちゃん
美穂ちゃん」
言ってたのに



はあ

ゴトゴト



あ!
頼まれてた
お米送って
おいたから

じゃ、また
足りないもの
あったら
言ってるね!

キュン
キュン...

美穂子かあ
引っ越した後
確か事故で…

時間が
経つのは
早いな

昔の事で
あんまり覚えて
ないんだけど…

美穂子…
アレ？
なんだろう…

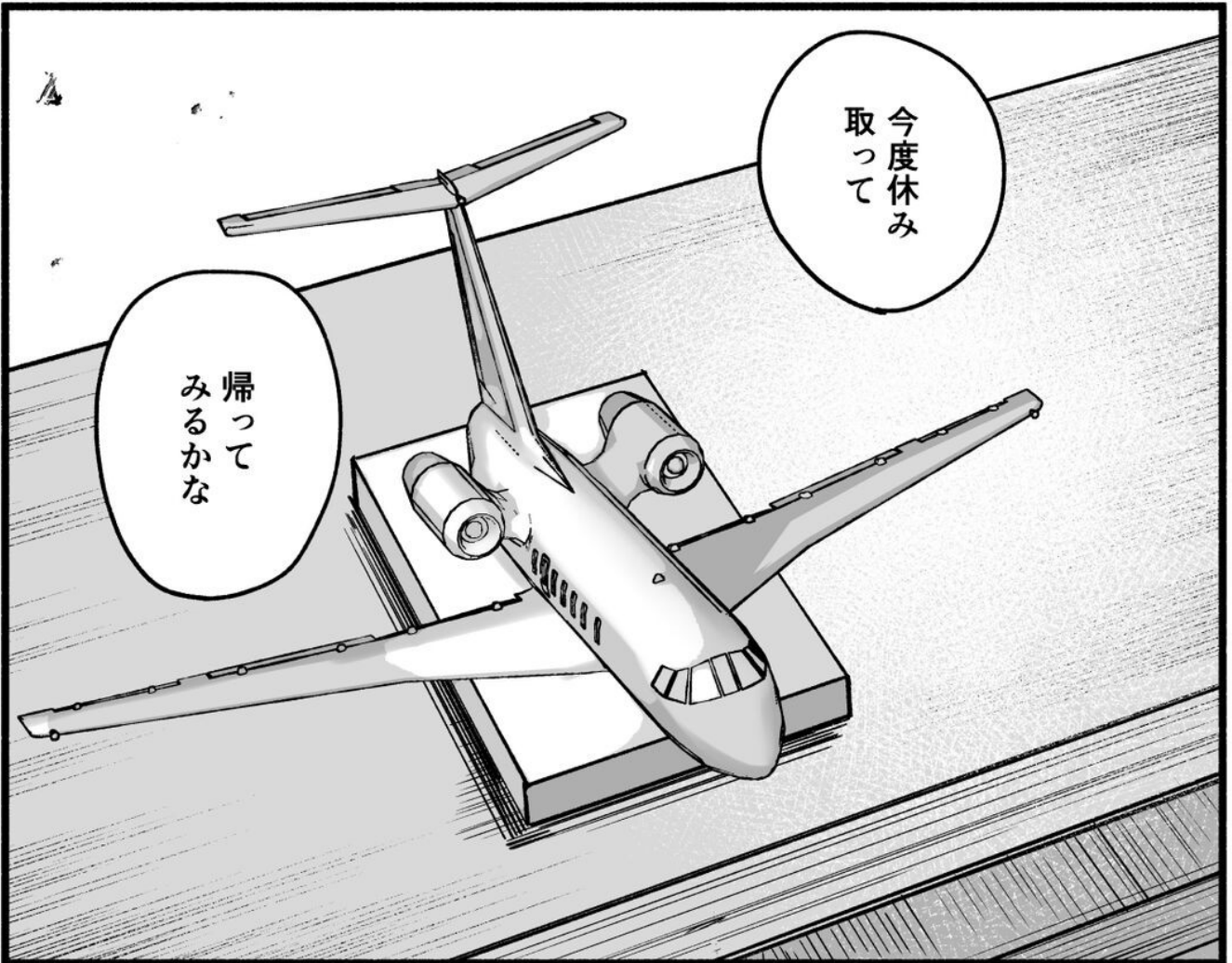
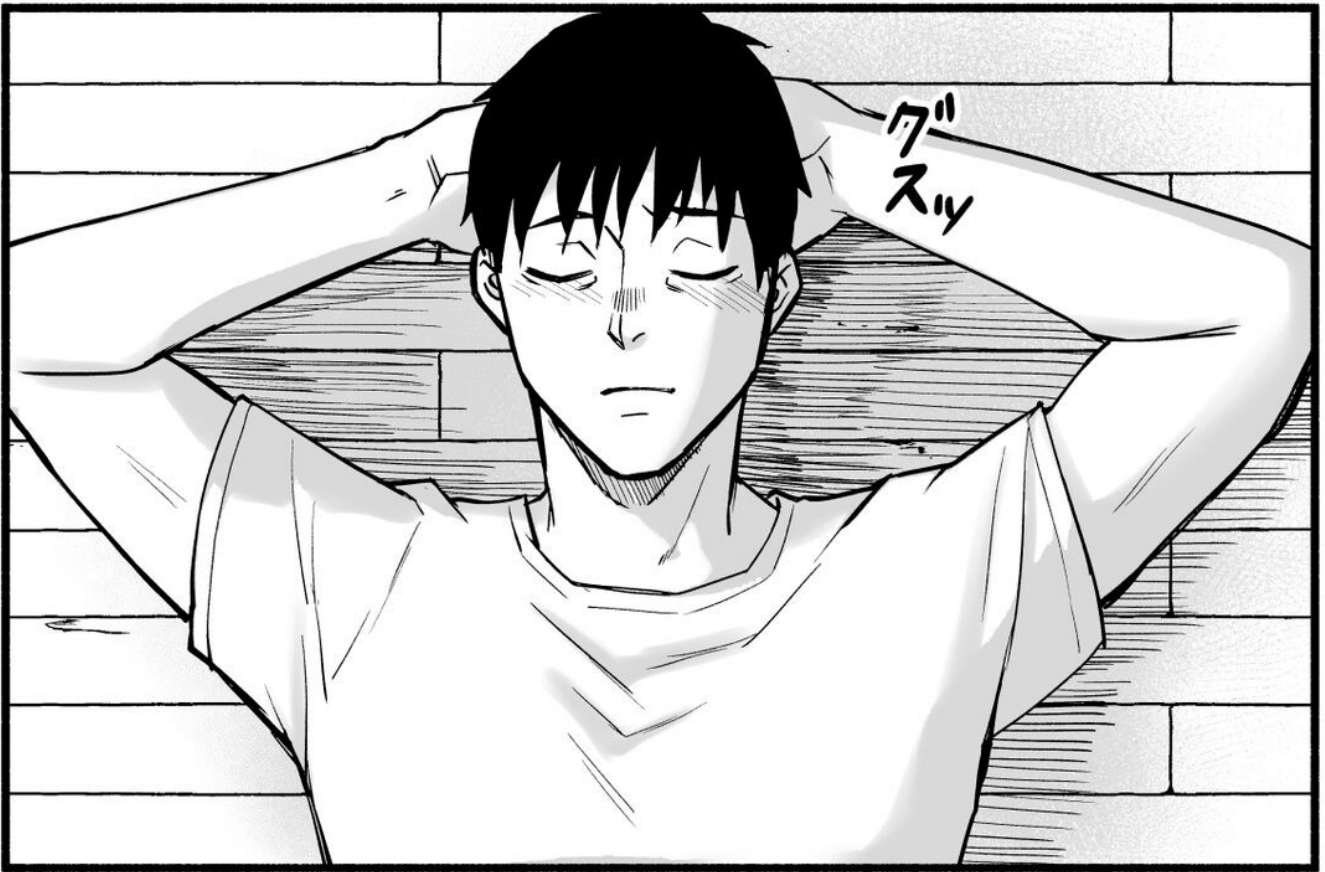


そっぴや
俺
昨日誰かと…

ホ
ァッ

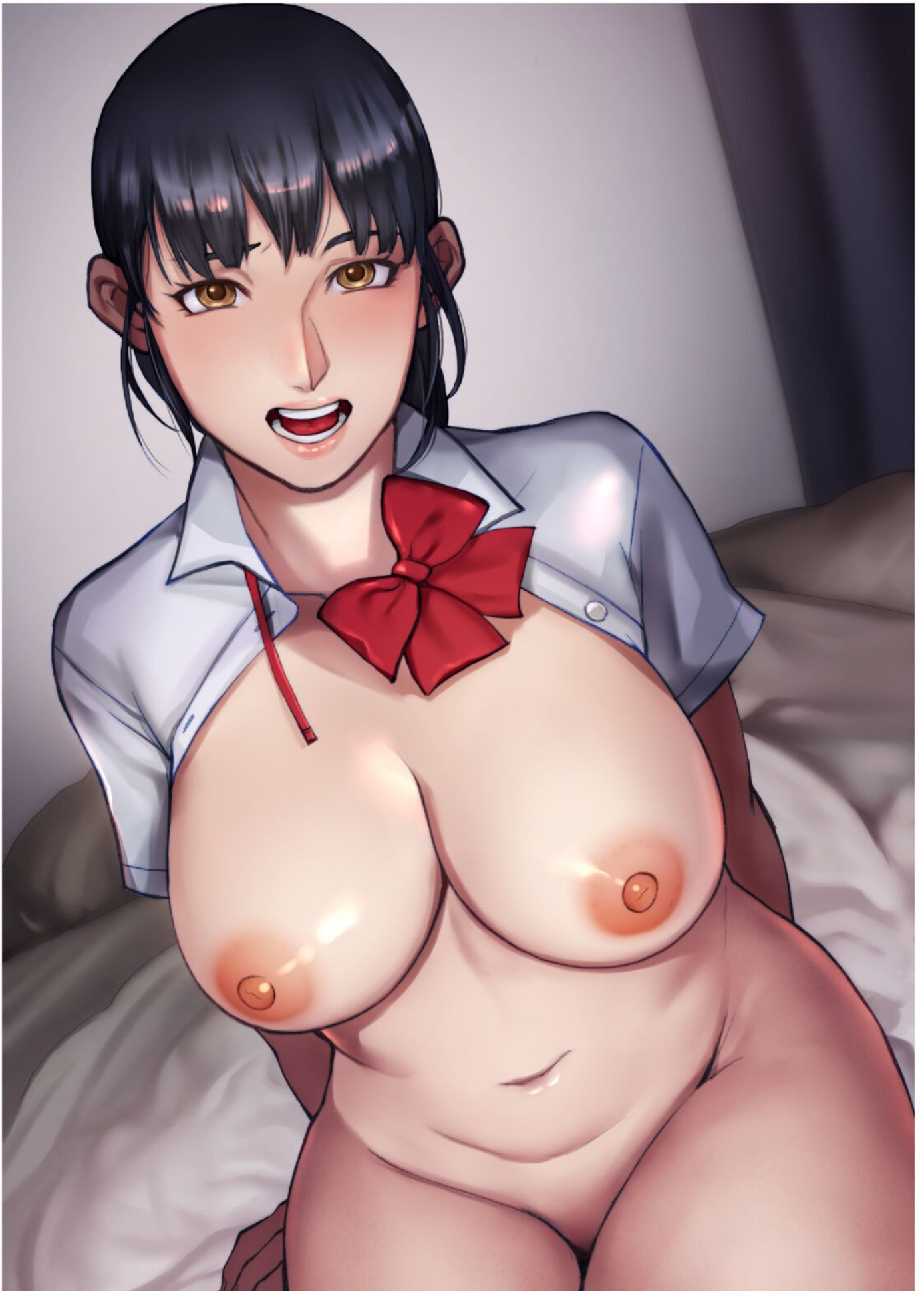








END



『美穂ちゃん、君が好きだった。』 予告用アート









警告：

この作品の製作者は、以下を許可していません。

- 作品の複製
- 作品のあらゆる形でのコピー
- 作品をスキャニングし、ネットワークにアップロードすること
(ネットワークとはSNSとP2Pも含まれます)

製作者は、この作品をネットワークによって共有することを禁止します

WARNING:

The producer of this WORK(Book and Do-Jinshi) has not permitted following,

- Reproduction of this WORK.
- Making of all of means of copies of this WORK.
- This WORK is done in the scanning and uproad to the Wired network
(The Wired network includes SNS・P2P and etc.).

The producer of this WORK prohibits sharing the WORK by the Wired network.

製作者：茂吉

サークル：みちのくMother

発行年月日：2023年12月2日

pixiv…<https://www.pixiv.net/users/65846634>

Twitter…https://twitter.com/mokichi_mother